

仕様

仕様は、製品改良のため予告なく変更することがあります。

電源電圧	交流100V	水道水圧	0.03～1MPa(0.3～10kgf/cm ²)
周波数	50/60Hz共通	洗浄方式	回転噴射ノズル方式・固定噴射ノズル方式
定格電流	11.5/11.8A (50/60Hz)	すすぎ方式	ためすすぎ
消費電力	洗浄モーター 150/180W(50/60Hz) ヒーター 1000W 最大消費電力 1150/1180W(50/60Hz)	乾燥方式	強制排気乾燥方式 ヒーター加熱とファンによる送風
外形寸法	[幅]335mm×[奥行]540mm×[高さ]520mm	標準食器容量	食器点数 ・茶碗…6点 ・コップ…8点 約45点 ・汁わん…6点 ・湯のみ…6点 ・大 皿…6点 ・小物 (スプーン ・小 皿 13点 フォーク はし)
製品質量	約20kg		

●待機時消費電力 電源プラグを差し込んだ状態では電子回路を動作させるため、約1Wの電力を消費しております。

愛情点検 長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を！



このような症状は
ありませんか

- 水もれがする。
- こけくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- 食器洗い乾燥機にさわるとビリビリ電気をを感じる。
- 据え付けが傾いたりグラグラしている。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは使用
を中止し、故障や事故の防止
のため必ず販売店に点検をご
相談ください。

アフターサービスについて

保証書について

- この食器洗い乾燥機には保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお返しいたしますので、記載内容をよくお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 食器洗い乾燥機の補修用性能部品の保固期間は、製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 保固期間は、お買い上げの日から1年です。くわしくは保証書をご覧ください。
- 保証期間中の修理など、アフターサービスについておわかりにならない場合は、お買い上げの販売店、またはもよりのお客様より相談窓口にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

外国での保証は

- この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
- This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

転居される時

- 電源周波数(Hz)の異なる地区へ転居されても50-60Hz共用ですので部品の取り換えは不要です。
- 本体を移動する前に、本体裏面の水抜きキャップを外し、残水処理を行ってください。(その後水抜きキャップは、もとの位置に正しく取り付けてください。)
- 設置後、扉内の残水を抜くときや本体を移動するときは、本体を45度以上傾けないでください。

お客さまメモ

DW-SX2600

品 番	
ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	電話 () -
もよりの当社 ご相談窓口	電話 () -

三洋電機株式会社

コンシューマ企業グループ
ライフソリューションズカンパニー
キッチンビジネスユニット
〒520-2198

滋賀県大津市瀬田1丁目1番1号

87800A

取扱説明書

三洋 スリム

食器洗い乾燥機 (家庭用)

品番 DW-SX2600

SANYO



台所用液体洗剤でも、
専用洗剤でも洗える
食器洗い乾燥機です。

このたびは食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、
正しくご使用ください。

保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受取りの
うえ、この説明書とともに大切に保存してください。

上手に使って上手に節電

1. 台所用洗剤コース

台所用液体洗剤*1が使える

2. ほそピタボディ

ドアの開閉時に吊り戸棚や蛇口に当たらない

3. トリプルジェット水流

強力水流で汚れすっきり

*1 台所用合成洗剤に限る

新開発の「光センサー」が泡立ちをチェック。今まで使えなかった台所用洗剤でも洗うことができます。台所用洗剤と専用洗剤は運転方法が異なります。この取扱説明書にしたがって正しくお使いください。

お願い

- 台所用洗剤(台所用合成洗剤)、専用洗剤以外は使わないでください。
- 台所用洗剤をご使用される場合は台所用洗剤コースを必ずご使用ください。
- 専用洗剤をご使用される場合は専用洗剤コースを必ずご使用ください。
- 台所用洗剤をご使用される場合は、規定量(5mL)以上入れないでください。

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	4~6
お願い	6
入れてはいけないもの	7
落ちない汚れ	7
各部のなまえ	8~9
付属品	9
操作パネル部のなまえとはたらき	10~11

食器のセットの仕方

使い方	12~13
食器の入れ場所	14
悪い入れ方	15
食器の入れ方	16~17
いろいろな食器のセット例	18
いろいろな調理器具のセット例	18~19
食器と調理器具を一緒に入れる場合	19

使い方

台所用洗剤で洗うコース運転の仕方 ・「おまかせ」・「高温除菌」・「洗剤なし」コース	20~21
専用洗剤で洗うコース運転の仕方 ・「標準」・「スピーディ」・「高温除菌」・「調理器具」コース	22~23
乾燥のみコース運転の仕方 ・「乾燥60分」・「乾燥20分」コース	24
運転後のあとしまつ	25
いろいろな運転の仕方	25
ブザー音について	25
所要時間の目安	26~27
お手入れ	28
仕上がりが悪いと思われる場合	29

困ったとき・その他

こんな表示がでたら	30~31
据え付け	31~34
凍結・停電・断水・庫内に泡が残ったとき	34
別売品	35
相談窓口	35
仕様	裏表紙
アフターサービスについて	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

- ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分しています。

警告 この表示の欄には、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示の欄には、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

警告

! 定格15A以上の専用コンセントを単独で使ってください

他の器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して発火することがあります。

禁止 交流100Vの専用コンセントを単独で使ってください

! 電源プラグのほこり等は定期的にとってください

刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している電源プラグは使わないでください。ほこりが付着している場合は、乾いた布でよくふいてご使用ください。火災の原因になります。

禁止 電源コード・電源プラグが傷んでいるとき、差し込みがゆるいときは使用しないでください

感電・ショート・発火の原因になります。販売店に点検・修理を依頼してください。

禁止 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

! アースを確実に取り付けてください

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

禁止 めれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください

感電やけがをすることがあります。また、お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。

! 動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のため電源プラグを抜いてお買い上げの販売店に必ず点検修理を依頼してください

感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。

! お手入れは運転終了後30分以上にする

食器の取り出し、フィルターやヒーターカバーの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行ってください。やけどをする恐れがあります。

禁止 火気や引火物を近づけない

火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの火気や、揮発性の引火物を近づけないでください。変形や火災の恐れがあります。

禁止 本体への水や面撃は禁物

水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の恐れがあります。

※お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

絵表示の例

! 記号は、「注意(警告)事項」を示します。(左図の場合は、「一般注意」を示す。)

禁止 記号は、「禁止事項」を示します。(左図の場合は、「分解禁止」を示す。)

! 記号は、「強制事項」を示します。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜く」を示す。)

警告

禁止 運転中または、終了後30分間はヒーターカバーに触れない

運転中または運転終了後30分間は絶対にタンクやヒーターやヒーターカバーに触れないでください。やけどをする恐れがあります。

禁止 お子様にご注意する

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。やけど・感電・けがをすることがあります。

禁止 ご自分で絶対に分解や修理はしない

改造はしないでください。また、修理技術者以外の方は、分解や修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理は、お買い上げの販売店または当社指定のお客さま相談窓口にご相談ください。

! ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離す

火災や変形の恐れがあります。



禁止 上に重いものや水の入った容器を置かない

天面の上には、質量が8kgを超えるものは置かないでください。天面の上には、落下して危険なもの(水や熱湯の入った容器・熱器具・電気製品・ガラス類・刃物類等)は置かないでください。

ドアの開閉で上に置いたものが落ちるとケガをすることがあります。また、こぼれた水で絶縁が悪くなり、漏電や火災の原因になります。



注意

禁止 本体は、しっかりとした水平な面に据え付けする

正常な運転ができない恐れがあります。



禁止 フレームに磁石を取り付けしないでください

正常な運転ができない恐れがあります。

禁止 台所用洗剤(台所用合成洗剤)と食器洗い乾燥機専用洗剤以外は絶対に使用しないでください。

正常な運転ができない恐れがあります。

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注意



開いたドアや本体を強く押さない
転倒、落下によりケガをすることがあります。



電源コードの取り扱い

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。



長期間使用しないときは電源プラグを抜く

長期間ご使用にならないとき、異常があるときは、必ず水栓を閉じ電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



本機からの排水には触れないように注意してください

高温の場合があり、やけどをすることがあります。



運転中はドアを開けない

運転中はドアを開けないでください。高温の湯気が出て、やけどをすることがあります。洗浄水が高温になっており、触れるとやけどをします。台所洗剤コースでは泡が機外へ出る恐れがあります。



排気口には近付かない

排気口付近には近付かないでください。湯気・湿気によりやけどをすることがあります。



お願い

- 家庭用の台所用洗剤(台所用合成洗剤)、専用洗剤以外は使わないでください
- 2種類以上の洗剤を混ぜて使わないでください
- 台所用洗剤を使用するときは、必ず台所洗剤コースをご使用ください
- 台所用洗剤は必ず、液体洗剤をご使用ください
- 専用洗剤を使用するときは、必ず専用洗剤コースをご使用ください。
- 運転の途中で台所用洗剤を入れないでください
- 台所用洗剤は弱アルカリ性・中性・弱酸性タイプをご使用ください



家庭用の台所用液体洗剤
(台所用合成洗剤)



専用洗剤

※異常表示が出る場合があります。
に約P.30~31 こんな表示がでたら 参照

70℃以上のお湯は使わないでください



- 70℃以上のお湯が供給される蛇口には接続しないでください。ホースや内部の部品が破損する恐れがあり運転を停止することがあります。

ドアラッチの穴や排気口に物を入れたりふさいだりしないでください

- ドアラッチの穴や本体前面の排気口には指や物を差し込まないでください。故障や事故の原因になります。



入れてはいけないもの

プラスチック容器等の軽くて小さい食器



- 洗浄水で飛ばされ下に落ちる場合があります。
- ヒーターカバーの上に落ちた場合、ヒーターの熱で変色したり、焦げたような臭気がしたりするので入れないでください。発煙や故障の原因となります。

ふきん・スポンジなど



- 食器および調理器具以外は入れないでください。発火・発煙の恐れがあります。

びん・徳利などの食器・ひびの入った食器



- 口の小さいものは、中が洗えません。
- ひびが入った食器は割れる恐れがあります。

銀製・洋銀製食器など



- 金色にかわり、その後変色します。

耐熱90℃以下の樹脂製のもの
(耐熱表示のないものも含む)
ほ乳瓶の乳首など小さくて袋状のもの



- 変形します。
※まな板に関しては (に約P.18 まな板の場合 参照

クリスタルガラス・カットガラス・強化ガラス



- クリスタルガラスは、表面が侵食され白くにごります。
- カットガラス・強化ガラスは、水温変化で割れることがあります。
- ※「乾燥のみ」コースでの使用は可能です。

漆塗り食器・重箱・金箔入りの食器・木製の食器



- はがれる恐れがあります。

アルミ製の鍋や食器



- 白くなり、その後灰色に変色します。
- ※台所洗剤「おまかせ」・「高温除菌」コースでの使用は可能です。(台所用洗剤は中性タイプに限ります。)

落ちない汚れ

〈例〉



クラタンのこげつき



茶わん蒸しなどのがんな汚



鍋の焦げこけ



口紅の汚れ

(種類や条件により、落ちない場合があります。)



レモン汁をかけたさしみの跡

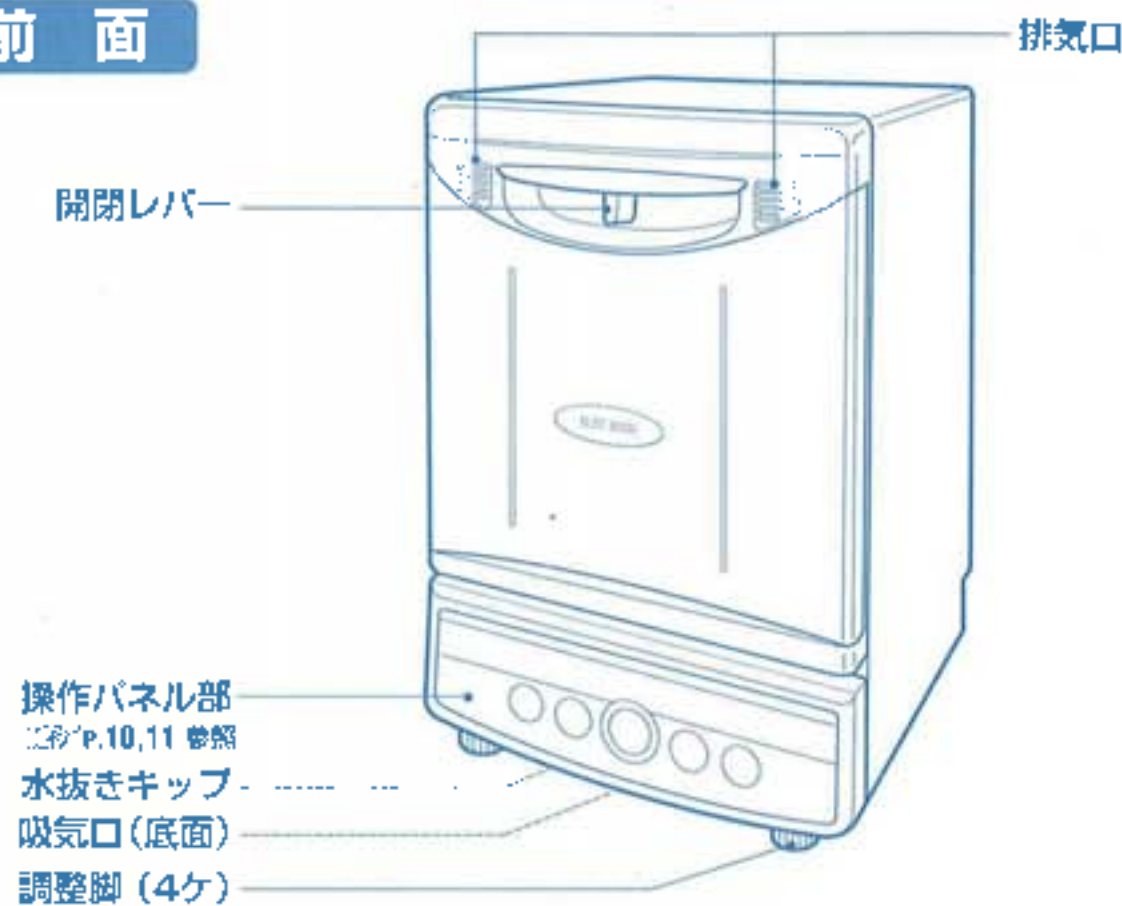
- 手洗いでも落とすにくい汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。
- 専用洗剤コースをお使いの場合、家庭用の台所用洗剤で手洗いされた食器を入れるときは、洗剤が残らないように十分に洗い流してください。すすぎが不十分ですと、庫内で泡が異常に発生し、正常に運転できません。

※異常表示が出る場合があります。(に約P.30~31 こんな表示がでたら 参照

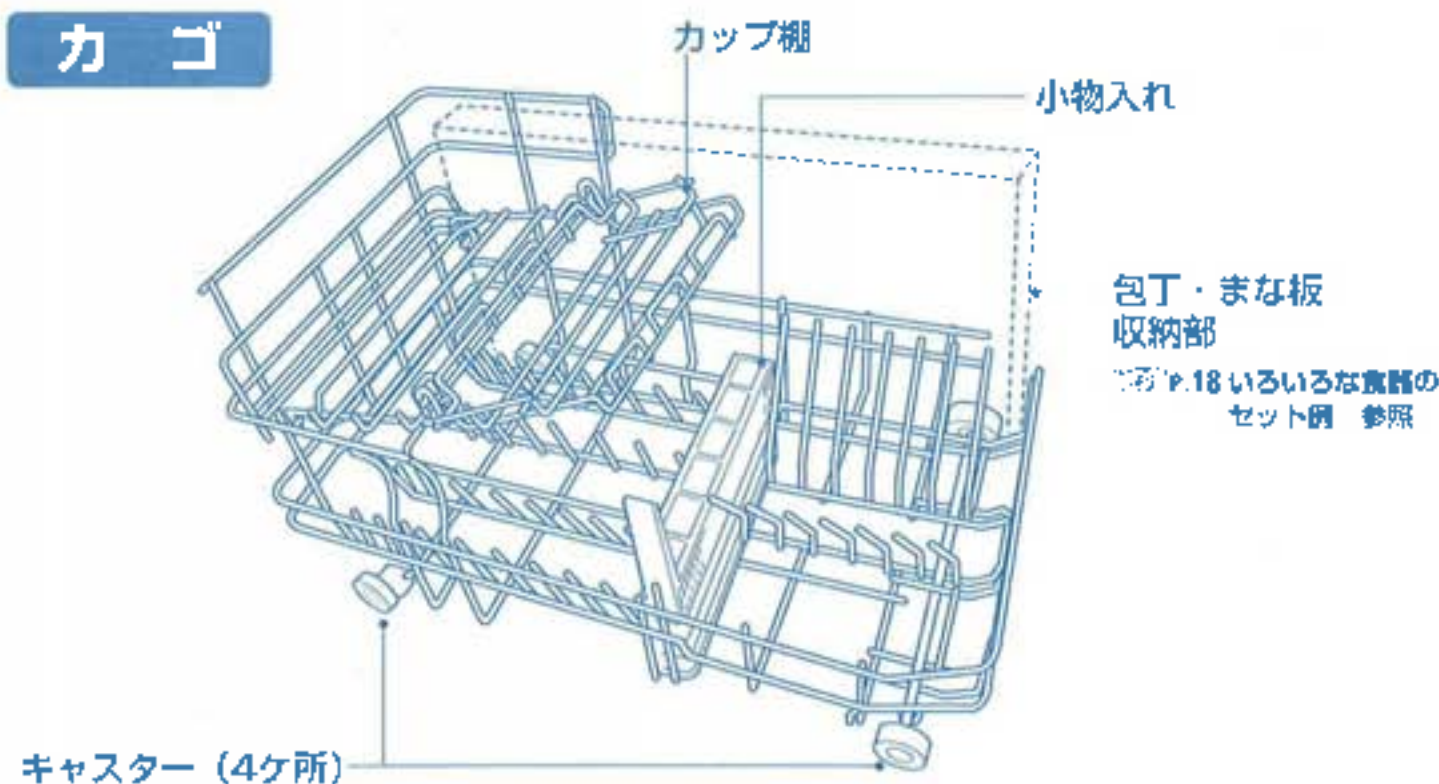
※台所洗剤「おまかせ」・「高温除菌」コースをお使いになれば、家庭用の台所用洗剤で手洗いされた食器を入れても正常に運転できます。

各部のなまえ

前面



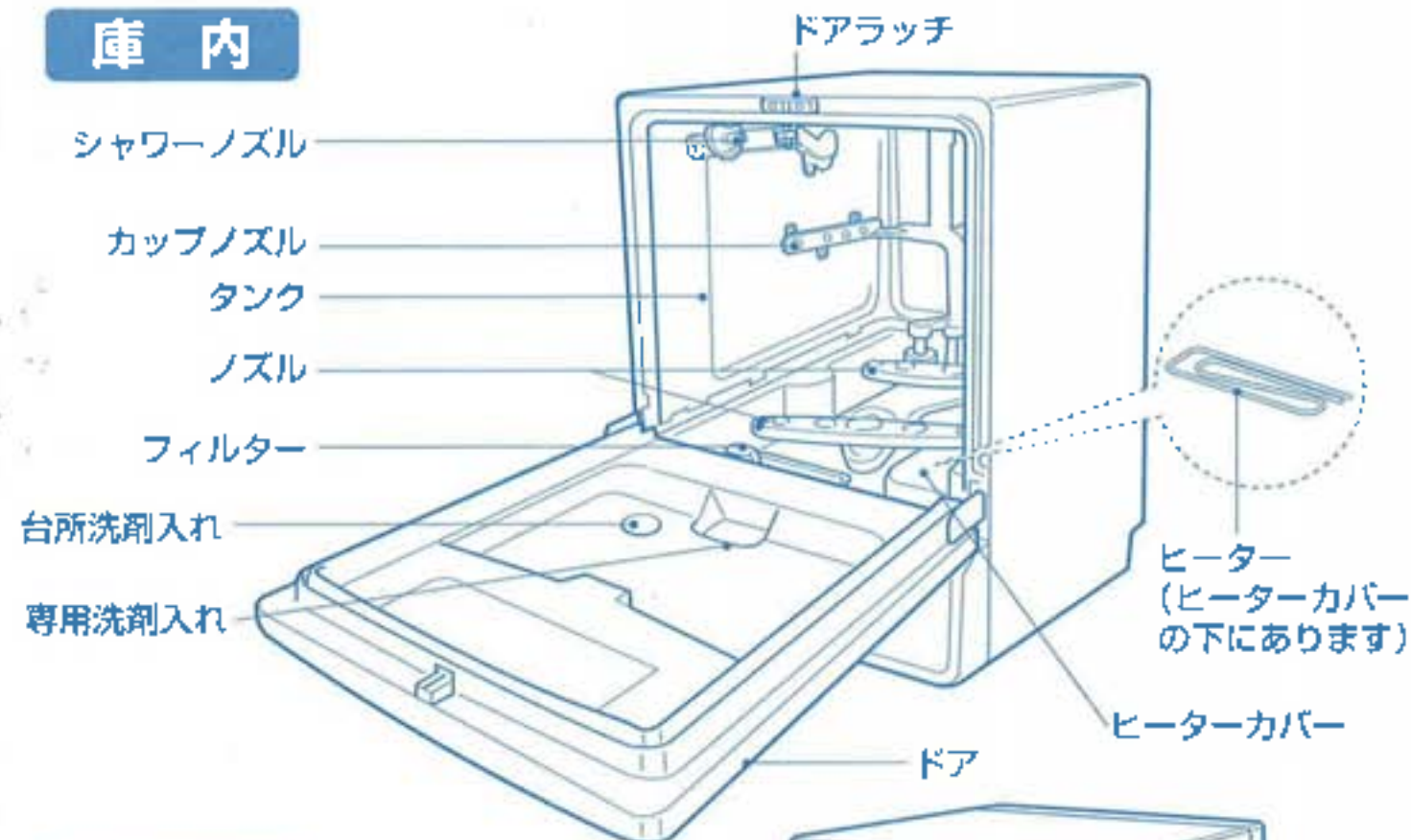
カゴ



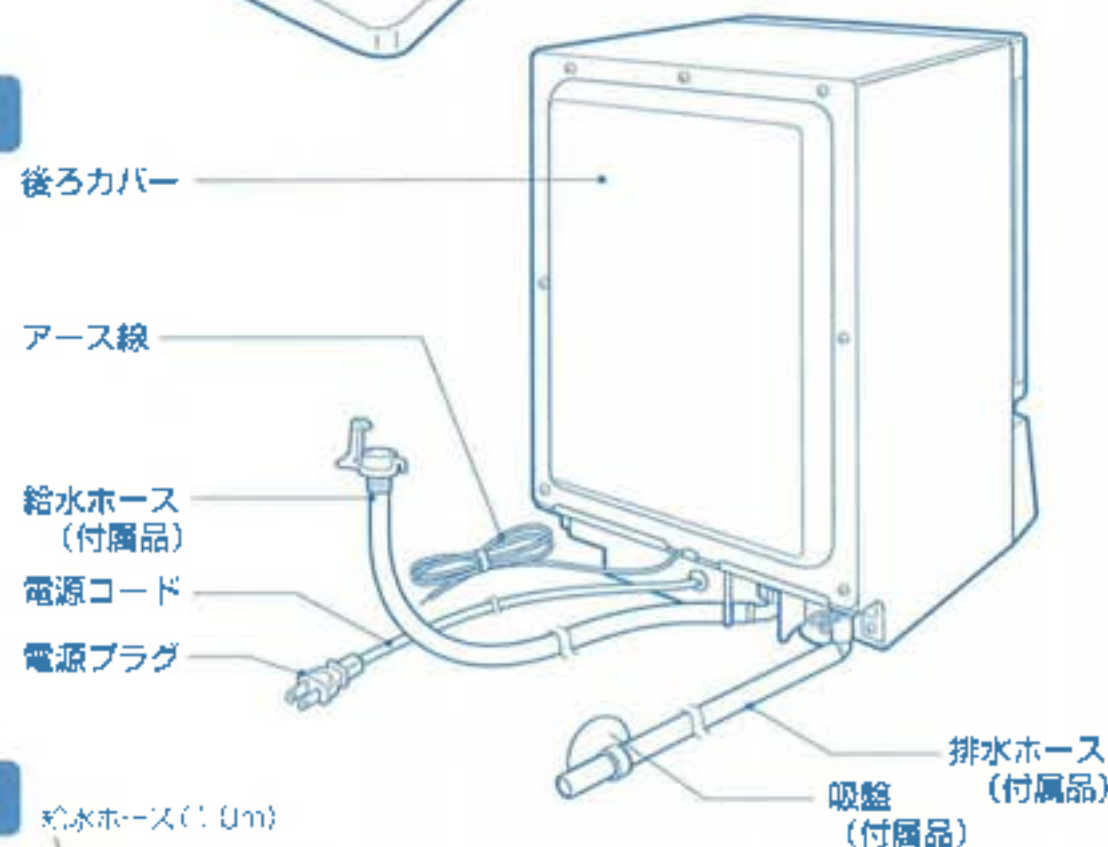
ご注意

包丁・まな板収納部には、包丁とまな板を同時に入れることはできません。

庫内



背面



付属品



- この機種には、「マジックジョイント」を同梱しておりません。
- 水栓に給水ホースを接続するときは、かならず「分岐水栓」か「マジックジョイント」が必要です。

（参照p.34 取り付け 8 参照）

操作パネル部のなまえとはたらき

表示ランプの見た

○ 消灯 ● 点灯 ※ 点滅

本製品には各ボタンをわかりやすくするため点字をつけています。
台所洗剤コースの台所洗剤「おまかせ」コースを選んだときの表示例です。

台所用洗剤で洗うとき

「台所洗剤コース」ボタン

台所洗剤「おまかせ」・「高温除菌」コース、「洗剤なし」コースを選ぶときに押します。

ボタンを押すごとに台所洗剤コースのランプが点灯します。

- 食器の汚れ具合、洗い方に応じて選べます。
- 運転がスタートしてからコース変更はできません。一度電源を切り、やり直してください。

※「洗剤なし」コースの場合は、台所用洗剤を入れないでください。
※台所洗剤コースの表示ランプをすべて消灯すると「乾燥のみ」コースになります。

※コースの詳細は ①②p.20~21 コース運転の仕方 参照

専用洗剤コースの表示ランプ

進行表示ランプ

現在進行中の行程が点滅します。

台所洗剤コースの表示ランプ

コース表示ランプが点滅中はドアを開けないでください。泡が機外に出る恐れがあります。(台所洗剤「おまかせ」・「高温除菌」コースの場合など)

専用洗剤で洗うとき

「専用洗剤コース」ボタン

専用洗剤で洗うコースを選ぶときに押します。

ボタンを押すごとに専用洗剤コースのランプが点灯します。

- 食器の汚れ具合、洗い方に応じて選べます。
- 運転がスタートしてからコース変更はできません。一度電源を切り、やり直してください。

※専用洗剤コースの表示ランプをすべて消灯すると「乾燥のみ」コースになります。

※コースの詳細は ①②p.22~23 コース運転の仕方 参照

電源 切/入

押すと「入」になり、もう一度押すと「切」になります。

■オートオフ機能

- スタートせずに放置していると10分後に「切」になります。

- 運転終了後自動的に「切」になります。

「開欠送風」を取り消したときは、運転終了後10分間、開欠送風運転を行ない、その後「切」になります。

※自動的に「切」になった後、約10秒間は電源ボタンを「入」にしないでください。この10秒間で機器の最新の状態をメモリします。

■待機電力について

- 電源「切」の場合でも電源プラグを差し込んだ状態では、電子回路を動作させるため、約1Wの電力を消費しております。

メモリー(記憶)について

電源を入れると前回運転した内容が点灯表示されます。

※「乾燥のみ」コースの運転はメモリーしません。

SANYO

● 乾燥20分
○ 乾燥60分
● 開欠送風

● おまかせ
● 高温除菌
○ 洗剤なし

洗 すすぎ
す 乾燥

標準
スピーディ
高温除菌

調理器具
(がんこ)
給湯

DW-SX2600

乾燥

台所洗剤
コース

スタート
一時停止

専用洗剤
コース

給湯3秒押し

電源
切/入

(オートオフ)

終了ブザー音を消すとき

電源ボタン「入」の状態です「スタート/一時停止」ボタンを約3秒間押し続けます。「ピー」とブザーが鳴ったら設定完了です。

①②p.25 いろいろな運転の仕方 参照

「乾燥」ボタン

コースを選んだ後、乾燥時間を発更するときに押します。乾燥運転中は開欠送風のみ変更できます。

台所洗剤「おまかせ」・「高温除菌」コース、「洗剤なし」コース
専用洗剤「標準」・「スピーディ」・「高温除菌」・「調理器具」コース



「スピーディ」コースの場合、⑦から切り替わります

「乾燥のみ」コースのとき



開欠送風

乾燥行程後の食器や庫内の結露を防ぐため、開欠送風運転を約60分間行ないます。(ヒーターは入りません。)

- 各コース終了後、自動的に入ります。開欠音がしますが、異常ではありません。

- 「開欠送風」は「乾燥」ボタンで取り消すこともできます。(①②「乾燥」ボタン 左記参照)

- 「開欠送風」を取り消したときは、運転終了後、10分間、開欠送風を行い、その後「切」になります。

- 「スタート/一時停止」ボタンは受け付けません。

- ドアを開くと一時停止状態となります。ドアを閉めると運転を再開します。

- 運転を止めるときは、電源ボタンを「切」にしてください。

- ※開欠送風中に電源ボタンを「切」にした後、約10秒間は電源ボタンを「入」にしないでください。この10秒間で機器の最新の状態をメモリします

- 10分以上ドアを開いていると、自動的に電源が切れます。

- 開欠送風中は、「開欠送風」のランプのみ点灯します。

「スタート/一時停止」ボタン

運転を「スタート」または「一時停止」させるときに押します。

- 一時停止させた後、再びスタートさせるときは、もう一度押します。

お願い

運転中にドアを開くときは、ボタンを押して一時停止状態してからゆっくり開けてください。再びスタートさせるときは、ドアを閉じてからもう一度ボタンを押してください。

「ボタンを押さずにドアを開けた場合も、自動的に一時停止状態になります。」

「給湯」ランプ

給湯配管に接続したときにこのランプを点灯させます。(「専用洗剤コース」ボタンを3秒間押し「給湯」ランプを点灯させます。)

- スタート前に「専用洗剤コース」ボタンを3秒間押し「給湯」ランプが点灯して給湯仕様になります。(ランプ消灯時は給湯仕様です。)

- 給湯仕様に運転が終了すると、次回運転するときには自動的に「給湯」ランプが点灯し、給湯仕様になります。

①②p.26 給湯運転について 参照

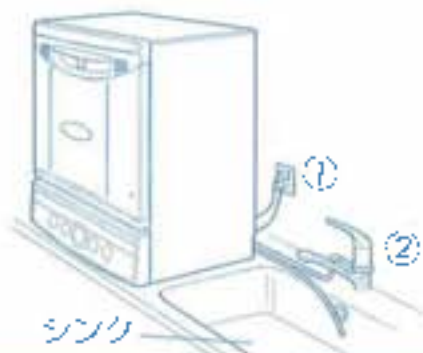
■給水配管に接続して運転するとき

「給湯」ランプが点灯していることを確認してください。ランプが点灯しているときは、スタート前に「専用洗剤コース」ボタンを3秒間押し、ランプを消灯させてください。

- 電源プラグをコンセントから抜くと初期設定の給湯仕様になります。

1 まず最初に確認してください

（図）P.31～34 据え付け 参照



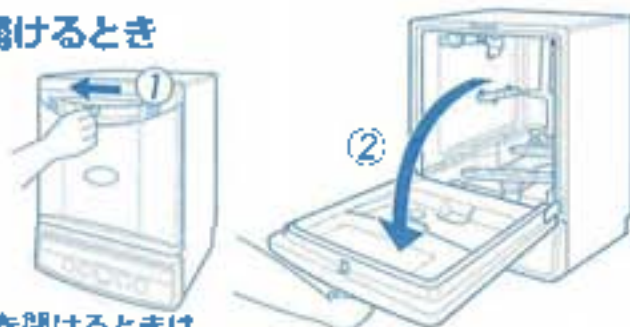
- ① 電源プラグを差し込む
- ② 分岐水栓を開ける

お願い

- 本体は、ガタつきなく水平に設置してください。傾いた場所では正しく動作しない場合があります。
- 運転終了後は必ず分岐水栓を閉めてください。

2 ドアの開閉について

■開けるとき



ドアを開けるときは、

- ① 開閉レバーを「ひらく」の位置にする
- ② ドアを開きます

運転中にドアを開けると一時停止状態になります。その際はドアを閉めて、開閉レバーを「とじる」の位置にして、「スタート/一時停止」ボタンを押して再スタートしてください。

■閉じるとき

ドアを閉じるときは、

- ① ドアを閉じます
- ② 開閉レバーを「とじる」の位置にする



■ドアが閉まっていないとき（ブザー音でお知らせします）

- ドアが確実に閉まっていないと運転がスタートしません。
- 確実にドアが閉まっていない状態で、操作ボタンを押すと、ブザー音でお知らせします。もう一度、ドアを閉じて、開閉レバーを「とじる」の位置に合わせてください。

■運転中にどうしてもドアを開けるとき



- 運転中にドアを開けないでください。どうしても開けるときは、①「スタート/一時停止」ボタンを押す。（運転が止まる）→ 約3秒以上待つ。
- ② 開閉レバーを「ひらく」の位置にする。
- ③ ドアをゆっくり開けてください。

ご注意

一時停止後すぐにドアを開けると湯が飛び出し、しずくで床を濡らしたり、やけどをしたりする恐れがあります。台所用洗剤コースの洗浄中は開けないでください。泡が例外へ出る恐れがあります。

3 食器を入れる前に



- ① フィルターを正しくセットする
- ② 食器や調理器具の残菜（食べ残し）を取り除く

（図）P.7 落ちない汚れ 参照

お願い

- ひどい油のかたまり、ごはん粒、わかめ、かつおぶし、魚の骨、つまようじ、輪ゴムなどは取り除いてください。
- 七味、ゴマ、ふりかけなどの細かい汚れは、水で洗い流してください。汚れの再付着の原因となります。
- 魚の皮などは取り除いてください。異臭の原因となります。

4 食器をセットする

- ① カゴをゆっくり引き出し、食器をセットする
（図）P.16～17 食器の入れ方 参照
- ② カゴを庫内にゆっくり戻す

ご注意

プラスチック製品や銀製食器などは使用しないでください。洗える食器や調理器具を確認してください。
（図）P.7 入れてはいけないもの 参照

5 洗剤を入れる

ご注意

- 洗剤は必ず運転前に入れてください。運転途中で洗剤を入れると異常表示が出る場合があります。
- 台所用洗剤で洗うときは、洗剤を下ドアの台所用洗剤入れに正しく入れてください。
- 専用洗剤で洗うときは、洗剤を下ドアの専用洗剤入れに正しく入れてください。
- 使用する洗剤により正しいコースを選んでください。

■台所用洗剤で洗う場合

- ① 下ドアの台所用洗剤入れに「台所用洗剤」を入れる
（「乾燥のみ」、「洗剤なし」コースは除く）
- 台所用洗剤は付属の台所用洗剤用計量スプーンすり切り一杯分（5mL）を台所用洗剤入れに入れる
- 洗剤は5mL以上入れないでください。



※油汚れの多い場合は
前洗いして入れてください。

■専用洗剤で洗う場合

- ① 下ドアの専用洗剤入れに「専用洗剤」を入れる
（「乾燥のみ」、「洗剤なし」コースは除く）
- 専用洗剤は5.5gを専用洗剤入れに入れる。
- 油汚れの多い場合は洗剤を多めに入れる。



多い 適量 少ない

6 運転する

（図）P.20～24 コース運転の仕方 参照

ご注意

- スタート後のコース変更はできません。
- スタート後の乾燥時間の変更は「乾燥」ボタンを押して行なってください。
- 排水時、シンクがポコンと音を出することがありますが、異常ではありません。
- 給湯接続の場合、給湯ランプが点灯しているか確認してください。

■台所用洗剤コースで運転する場合

- コースを選択/運転する

おまかせ	食後すぐ洗うとき
高温除菌	より衛生的に洗うとき （約80℃の高温ですすぐ衛生仕上げ）
洗剤なし	ごく軽い汚れのとき

■専用洗剤コースで運転する場合

- コースを選択/運転する

標準	食後すぐ洗うとき
スピーディ	事前につけ置き洗いや、水洗いしたとき（軽い汚れのとき）
高温除菌	より衛生的に洗うとき （約80℃の高温ですすぐ衛生仕上げ）
調理器具	油汚れの多い食器や、調理器具を洗うとき （がんと）

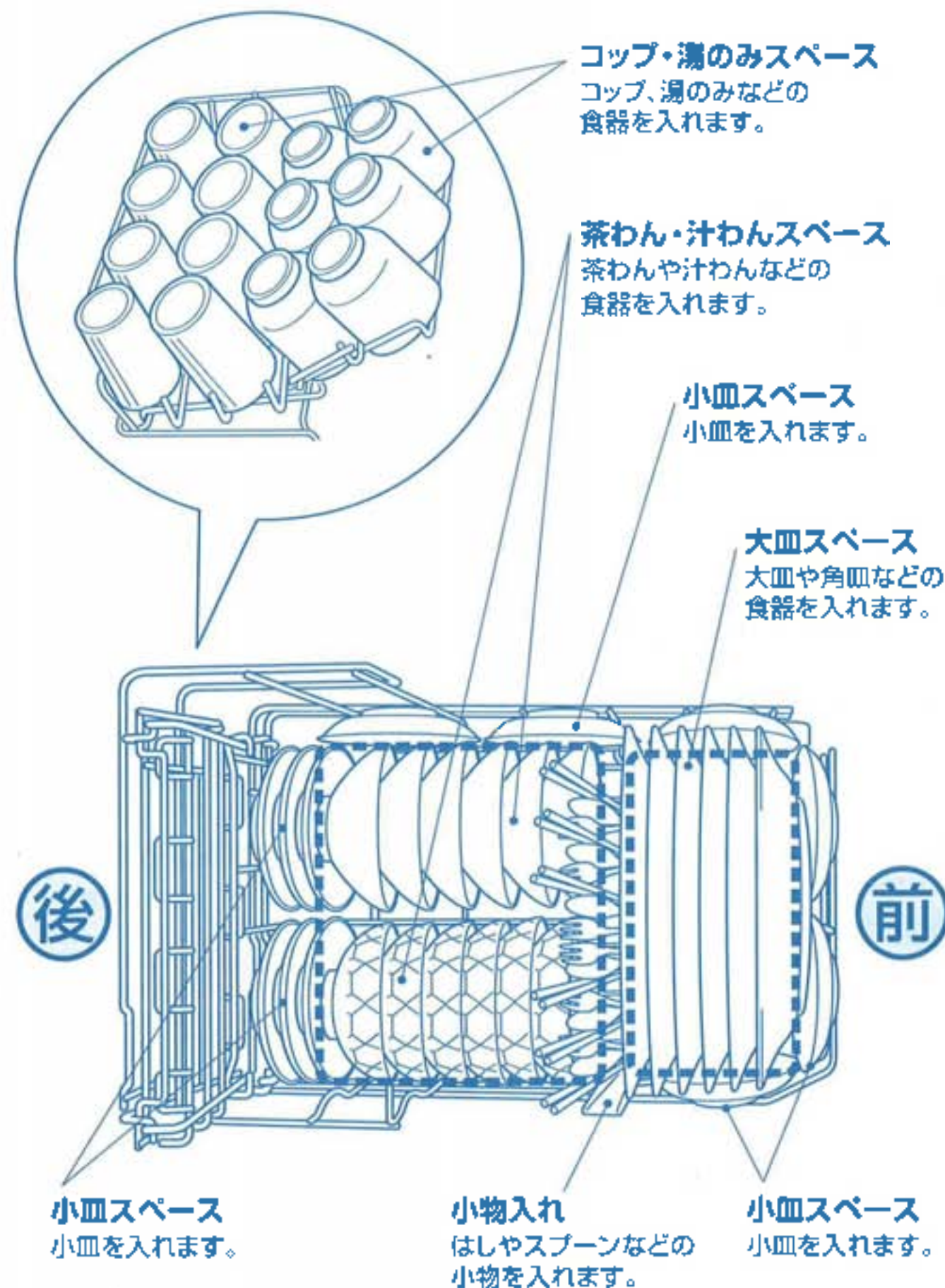
台所用洗剤コースでは
スタート後に洗剤や食器を追加しないでください。

- 運転中はドアを開けないでください。
ドアを開け、カゴを引き出すときに湯が例外へ出る恐れがあります。

専用洗剤コースで
スタート後に食器を追加するときは

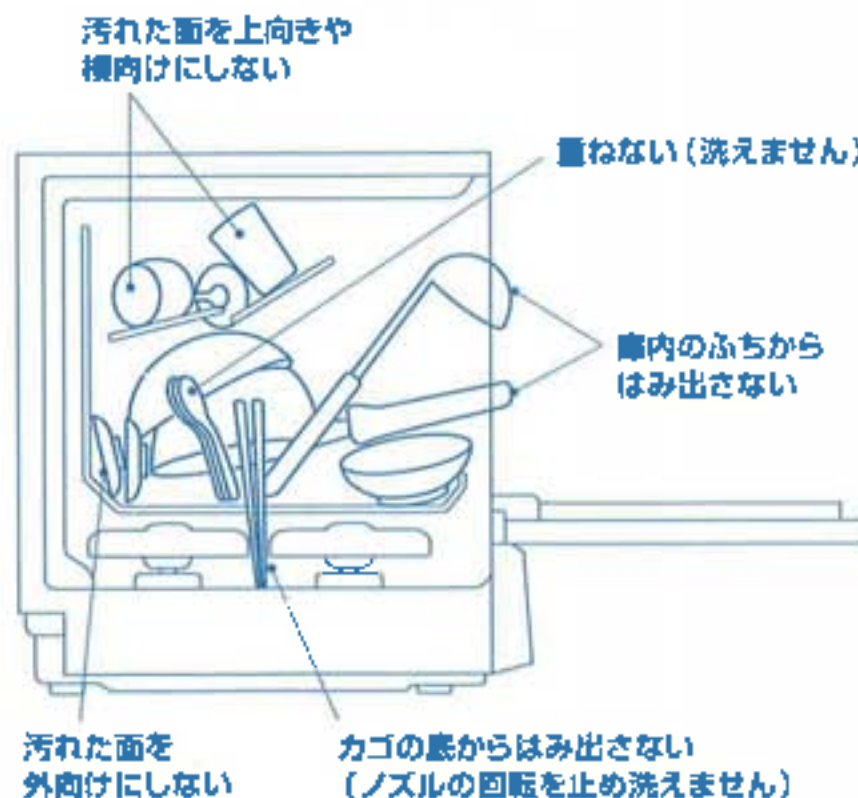
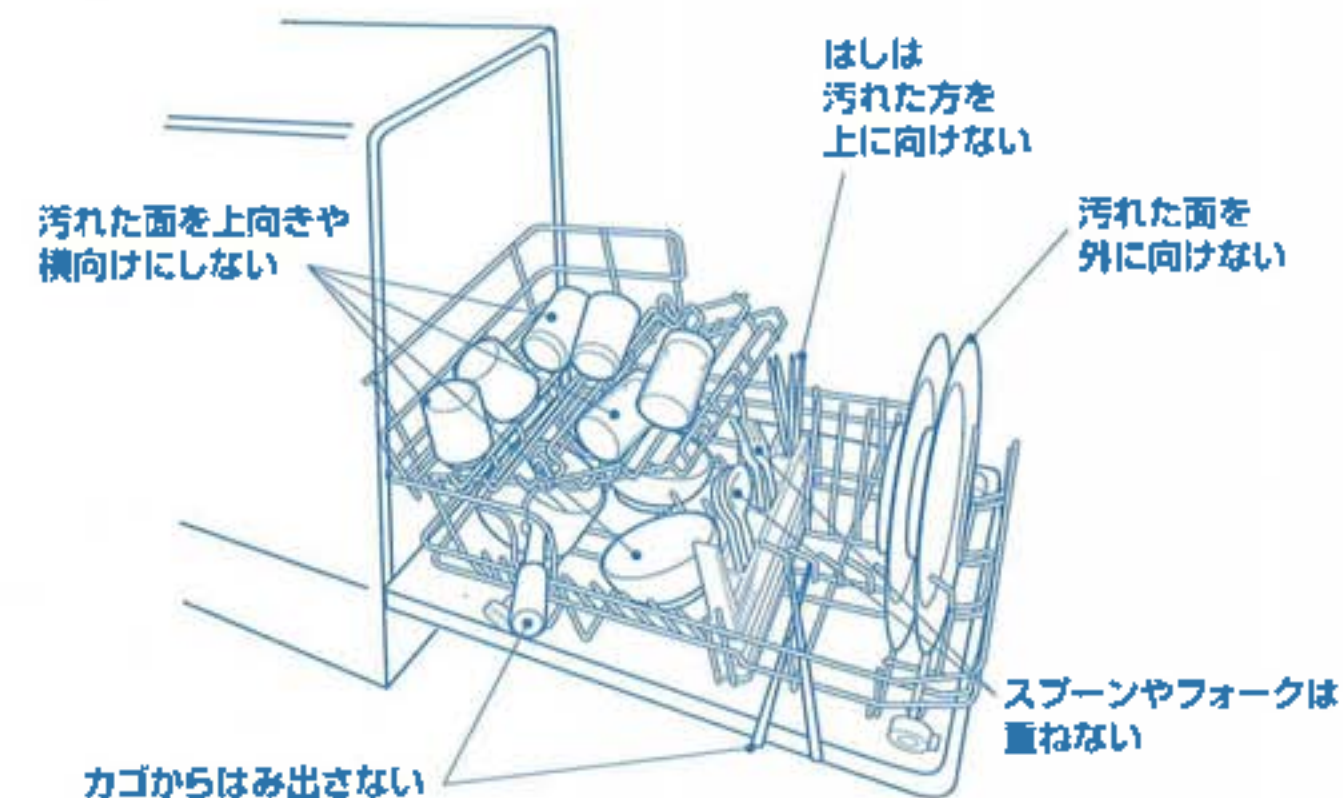
- （図）P.12 ドアの開閉について 参照
- 「スタート/一時停止」ボタンを押す
 - ドアをゆっくり開ける
 - 食器を追加し、ドアを閉じる
 - 「スタート/一時停止」ボタンを押す
- ※追加した食器は仕上がりが悪くなる場合があります。

食器の入れ場所



悪い入れ方

正しくセットされていないと、ドアが開かなくなったり、本体・食器が破損したり、きれいに洗えないなどの原因となります



お願い

- ヒーターカバー上に樹脂食器が落下したとき
- 電源ボタンを「切」にし、30分以上経過して庫内が冷えてから取り除いてください。ヒーターカバーに固着して取り除けない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ドアを閉める前に
食器や調理器具類がはみ出た状態で、ドアを閉めないでください。
- 水・蒸気がもれる
 - 本体・食器類の破損変形
 - ドアが開かない
- などの原因となります。
- ※はしなどは、小物入れに確実にセットしないと、噴射で飛ばされてヒーターやヒーターカバーに当たり、焼け、焦げなどの原因になります。

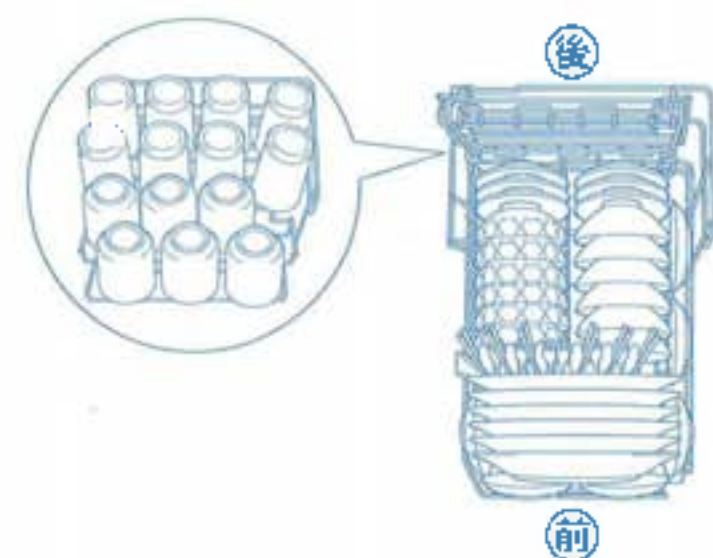
食器の入れ方

■食器を入れるとき

- 食器の内面を矢印 方向に向けて入れてください。
食器セットの向きが逆の場合、洗い上がりが悪くなります。
- 食器を入れる順序は、右図を参照してください。
- 食器の形状によっては、セット例どおり入らない場合があります。
- 特に大きい食器類は、食器間のスキ間を取るため一つおきに入れてください。

■標準食器容量

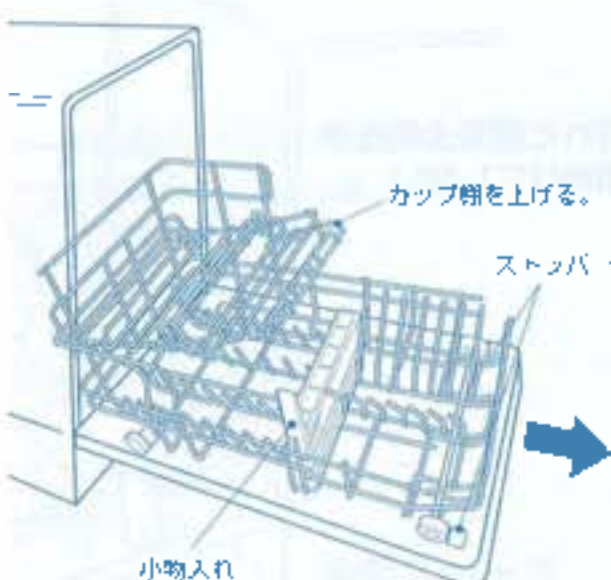
大 皿	6点	湯のみ	6点
小 皿	13点	小物	(スプーン フォーク はし)
茶碗	6点		
汁わん	6点		
コップ	8点		



■食器を取り出すとき

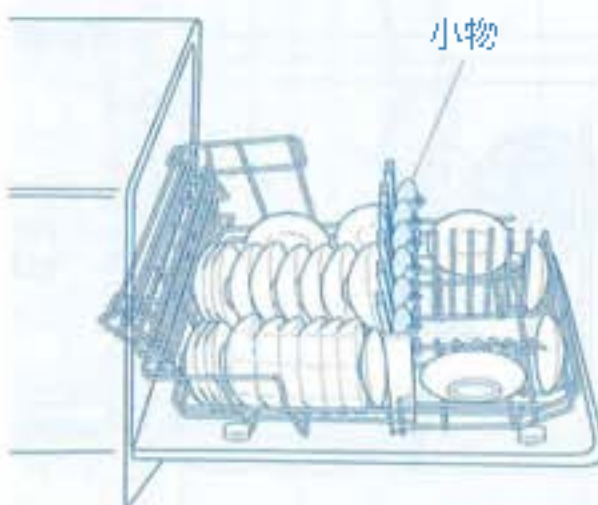
- カゴをゆっくり引き出し、食器を手前から一つずつ取り出してください。
数枚同時に取り出したりすると、食器と食器が当たって欠けたりとがめりたり、
熱い水が引くと食器が落ちたり、※底部の水が落ちることがあります。

1 下カゴをゆっくり引き出します



- カゴをストッパーより先引き出さないでください。

4 小物を入れる (はし・フォーク・スプーンなど)



- はしは、汚れた方を下向きにして入れてください。
- スプーンやフォークは汚れた方を上向きにして入れてください。

小物入れには、22cm以下の小物を入れる。

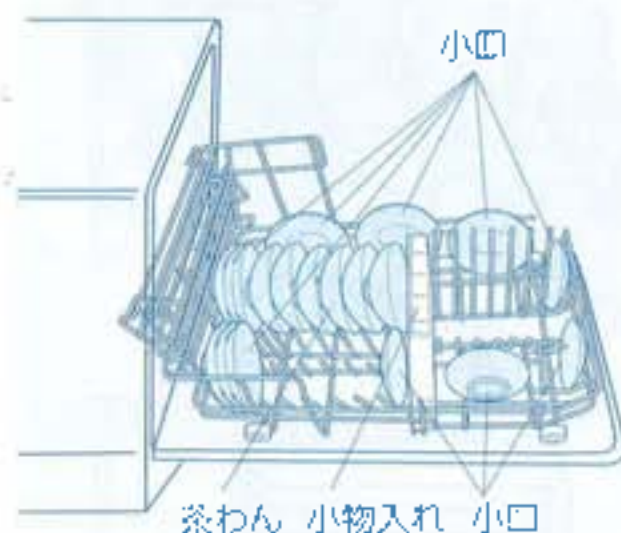
- 小物入れに確実に入れてください。

※落下するとノズルの回転を止めたりヒーターやヒーターカバーに当たり、焼け、焦げの原因になります。

お願い

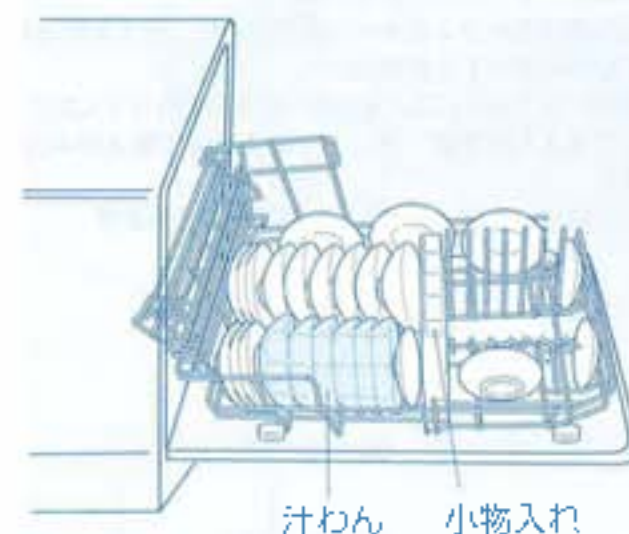
- 小物入れに小物を入れるときは、カゴを十分に引きだして確実に入っていることを確認してください。
- はしや、プラスチック製の食器が落下しヒーターカバーやヒーターに触れると、溶けたり臭いの原因になります。又、はし、フォーク、スプーンなどが落下しノズルの回転を止めると、洗い上がりが悪くなります。

2 茶碗(6個)を入れる 小皿(13枚)を入れる



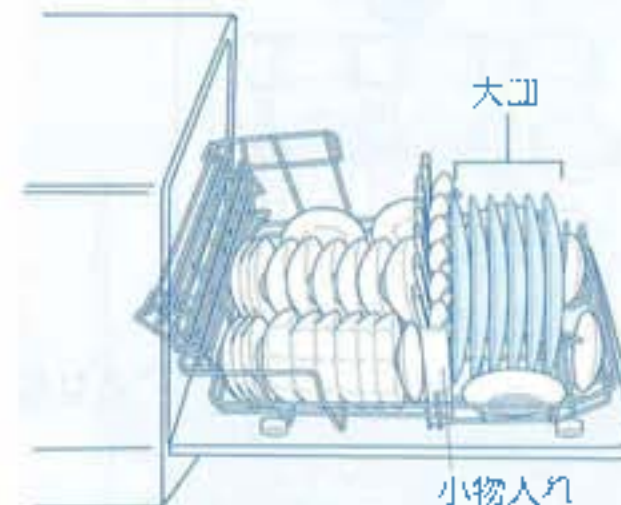
- 茶碗は、小物入れに近い方からセットしてください。

3 汁わん(6個)を入れる



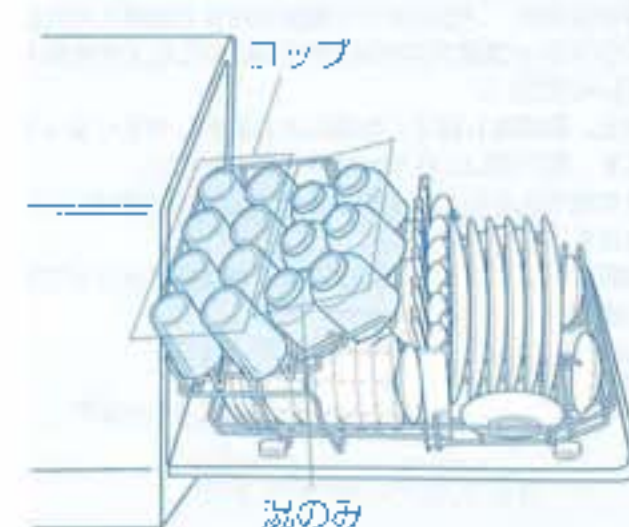
- 汁わん、小物入れに近い方からセットしてください。

5 大皿(6枚)を入れる



- 大皿が重なり合わないように入ってください。
- 大皿は、小物入れに近い方からセットしてください。

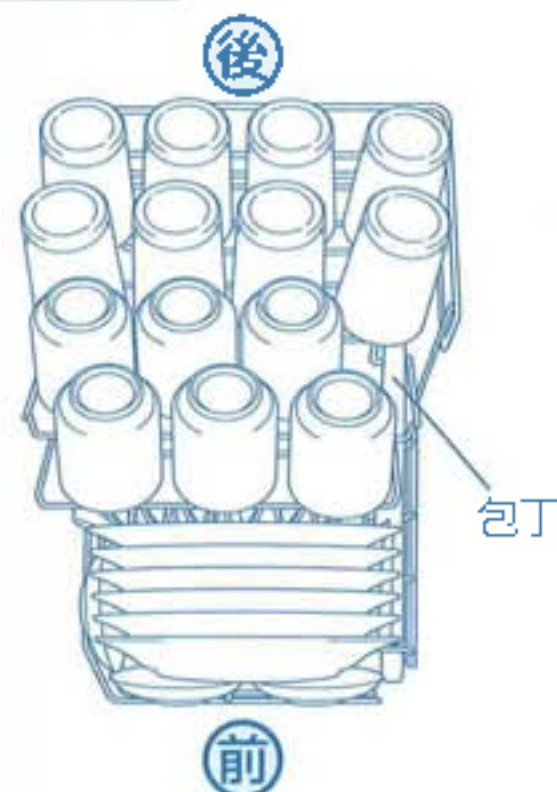
6 コップ(8個)と 湯のみ(6個)を入れる



いろいろな食器のセット例

包丁の場合

- 包丁をセットするときは、ケガ防止のために刃の部分を下向きにして入れてください。
- 運転終了後のフィルターのお手入れは、包丁を取り出してから行なってください。
- 鉄製の包丁はさびることがありますのでご注意ください。
- ※ 包丁を入れた場合、セットできる食器点数は約42点です。
- ※ 包丁のサイズは、長さ33cmまで入れられます。

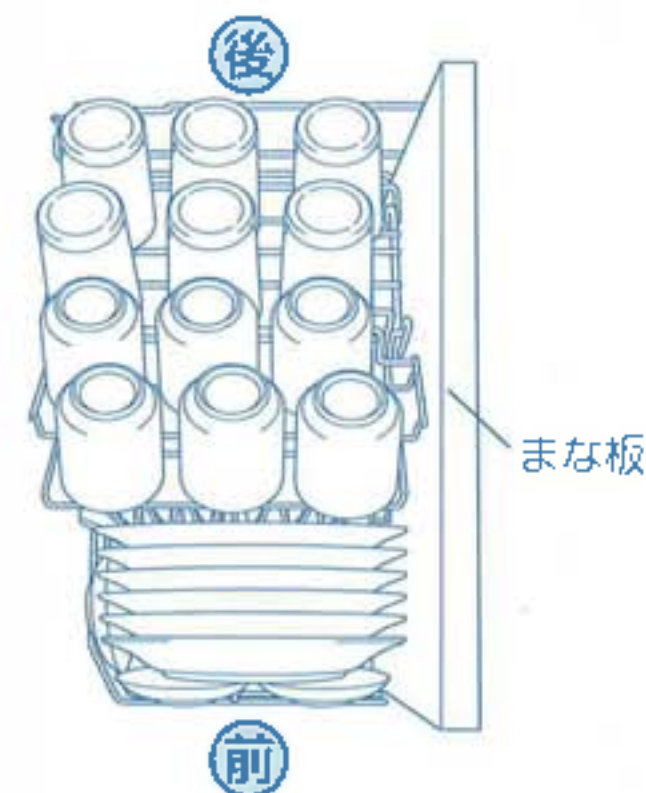
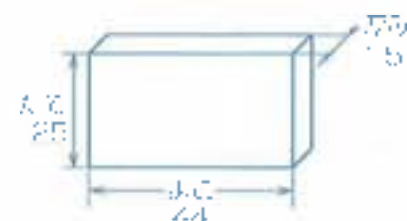


まな板の場合

- まな板は汚れのひどい側を内側に向けてください。
- 木製まな板はキスの奥に入り込んだ汚れが洗えない場合があります。プラスチック製まな板をご使用ください。
- プラスチック製まな板は耐熱温度80℃以上のものをお使いください。
- また、乾燥後しばらくは熱により変形しやすくなります。取り扱いには十分注意してください。
- ※ まな板を入れた場合、セットできる食器は約40点になります。
- ※ 食器の形状・大きさによっては、まな板がセットできない場合があります。

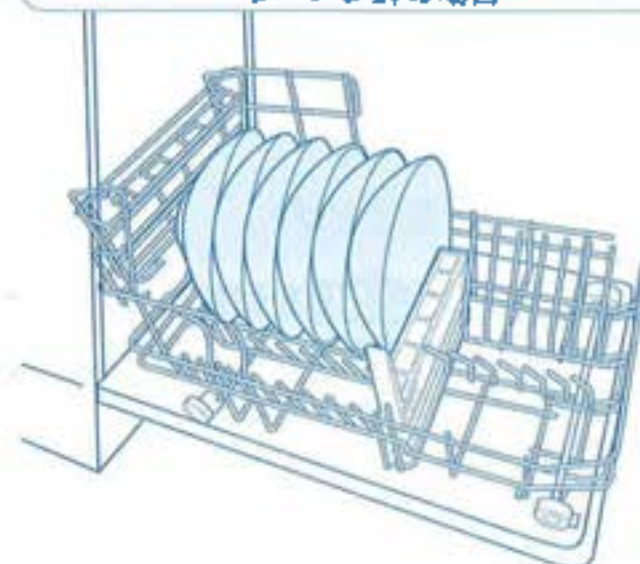
洗えるまな板の大きさ

- 厚み1.5cm以下、たて25cm以下、よこ44cm以下

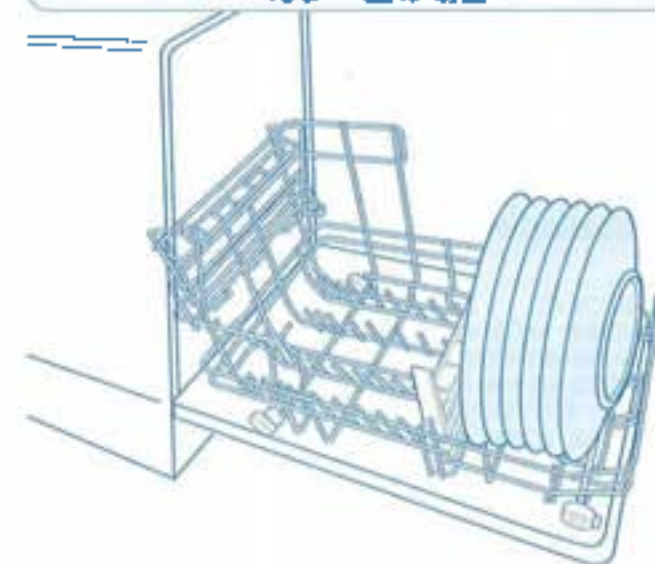


いろいろな食器のセット例

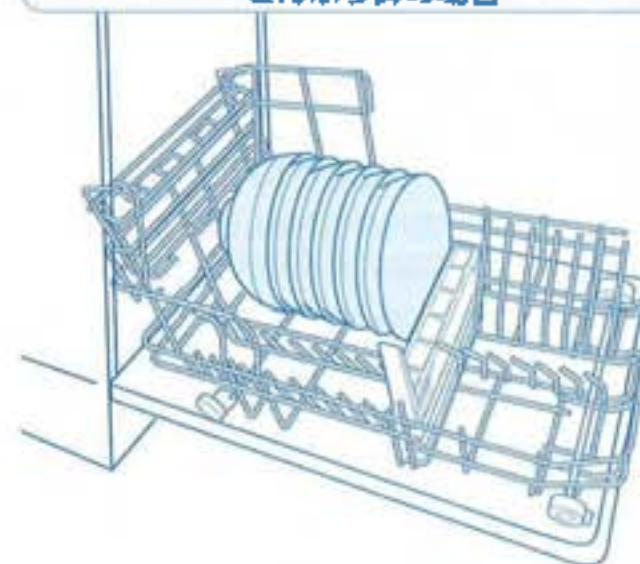
ラーメン鉢の場合



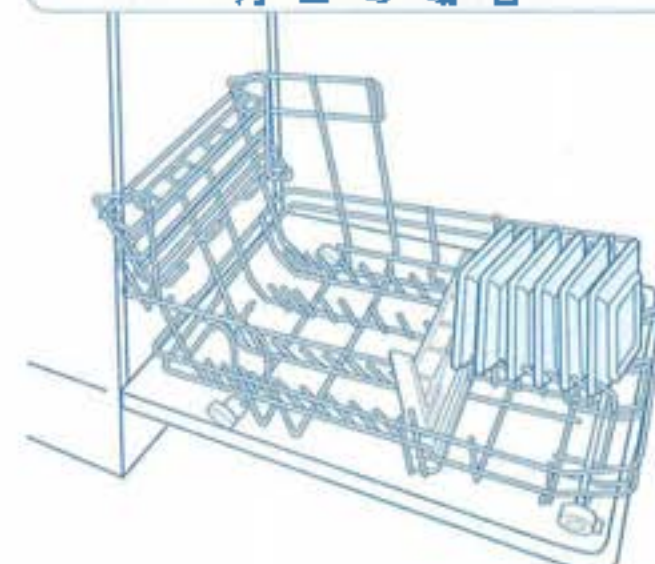
カレー皿の場合



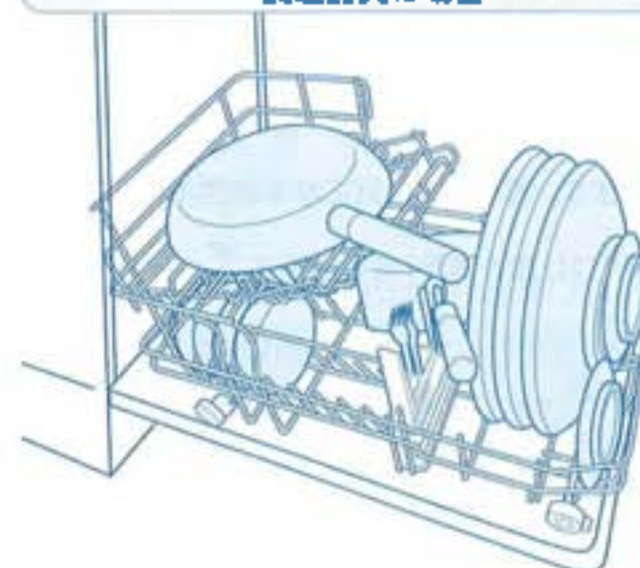
どんぶり鉢の場合



角皿の場合

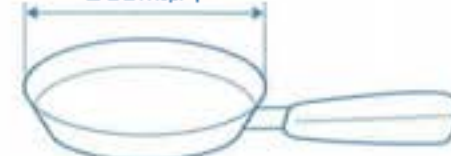


調理器具の場合



洗えるフライパンの大きさ

25cm以下



洗える片手なべの大きさ

19cm以下



※ 食器・調理器具の形状によっては、所定の場所に入らない場合があります。

台所用洗剤で洗うコース運転の仕方

おまかせ コース……食後すぐ洗うとき

高温除菌 コース……より衛生的に洗うとき
(約80℃の高温ですすぐ衛生仕上げ)

※除菌について
●試験依頼元: (財)日本食品分析センター
●試験成績書発行年月日: 平成16年5月21日
●試験成績書発行番号: 第204032257-001号
●試験方法: 天平法・重量法
●装置の方法: 加熱高温水洗浄方式

台所用洗剤入れに **台所用洗剤** を付属の
スプーンすり切り一杯分(5mL)入れる

※台所用洗剤入れに必ず入れてください。

【参考】P.12~13 使い方 参照

お願い

台所用洗剤(台所用合成洗剤)以外は使わないでください。

専用洗剤を使用しないでください。

台所用洗剤は台所用洗剤入れに必ず規定量(5mL)を正しく入れてください。

(洗剤量を入れすぎると、庫内の泡を洗い流すための泡消し運転を行ない、その後に異常表示を出します。)

洗剤は必ず運転前に入れてください。運転途中で洗剤を入れると異常表示が出る恐れがあります。

- スタート後の「コース」変更はできません。
- 乾燥時間は、スタート後でも変更できます。乾燥運転中は、間欠送風のみ変更できます。
- がんこな汚れや油汚れが多い調理器具などは前洗いをして、がんこな汚れをあらかじめ取ってから入れてください。
- 給湯仕様でご使用の場合、給湯器の温度設定を60℃にすることをおすすめします。運転終了後、給湯器の温度設定を元に戻してください。他の水栓から出るお湯でやけどをする恐れがあります。ただし、準備行程は行ないません。
- スタート後にドアを開けないでください。洗浄中の泡が機外へ出る恐れがあります。スタート後に食器の追加はしないでください。
- 台所用洗剤の種類によっては汚れ落ちに差があるものもあります。汚れ落ちが気になる場合は、前洗いをして入れてください。
- 台所用洗剤コースの洗い始めは台所用洗剤コース特有の間欠運転(つけ置き洗浄)を行います。

洗剤なし コース……ごく軽い汚れのとき

例えば、パン、コンソメスープ、うどん、野菜、冷奴などのメニュー

- 卵などのタンパク質やご飯は洗えない場合や、ヒーターに付着する場合があります。
- 連続して「洗剤なし」コースを使用する場合、週1回程度は台所用洗剤を入れて「おまかせ」コース、あるいは専用洗剤を入れて「標準」コースで運転してください。



3 2 4 1

1 **電源切/入** を押し、電源を入れる

2 **台所用洗剤コース** を押し、コースを選ぶ

- おまかせ
- 高温除菌
- 洗剤なし
- 乾燥60分 が選べます

給湯でのコースの場合

給湯ランプが点灯しているか確認してください。

【参考】P.11 「給湯」ランプ 参照

3 **乾燥** を必要に応じて押す
(乾燥時間の変更ができます。)

【参考】P.10 「乾燥」ボタン 参照

4 **スタート一時停止** を押し運転をスタートする

ブザーが3回鳴ったら運転終了

その後「間欠送風」に入ります。

「間欠送風」ランプのみ点灯します。終了後はブザーは鳴らず、電源が「切」になります。(初期設定は、「間欠送風」ありになっています。)

※乾燥終了直後は、水滴が残る場合があります。「間欠送風」を使用すると、水滴の付着が防げます。

乾燥時間・間欠送風の變更ができます。

【参考】P.10 「乾燥」ボタン 参照

【参考】P.10 「間欠送風」 参照

■「洗い」「すすぎ」の温度について

コース	おまかせ	高温除菌	洗剤なし
洗 い	約50℃	約60℃	約40℃
すすぎ	約70℃	約80℃	約70℃

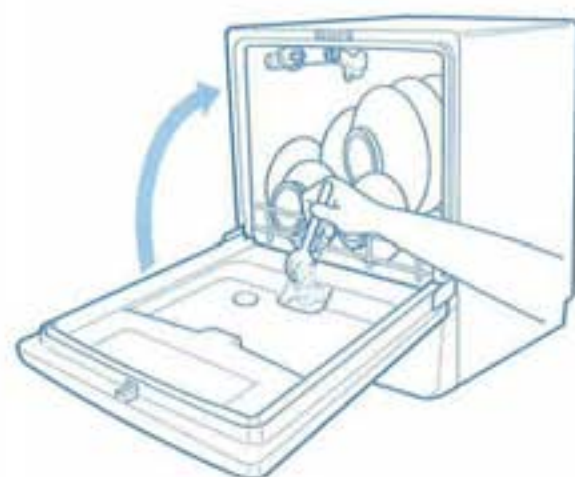
専用洗剤で洗うコース運転の仕方

標準 コース……食後すぐ洗うとき

スピーディ コース……事前につけ置き洗いや、水洗いしたとき
(軽い汚れのとき)

高温除菌 *コース……より衛生的に洗うとき
(約80℃の高温ですすぐ衛生仕上げ)

調理器具 コース……油汚れの多い食器や、調理器具を洗うとき
(がんこ)



■専用洗剤入れに **専用洗剤** を5.5g入れる

※専用洗剤入れに必ず入れてください。その他の場所(庫内など)に入れると、給湯仕様に設定したとき、洗剤が流れ出てしまいます。

■静かにドアを閉じる。

ドアを強く閉じると洗剤がこぼれ落ちる恐れがあります。

【図】P.12~13 使い方 参照

お願い

台所用洗剤を使用しないでください。
専用洗剤は専用洗剤入れに正しく入れてください。

■スタート後の「コース」変更はできません。

■乾燥時間は、スタート後でも変更できます。乾燥運転中は、間欠送風のみ変更できます。

■油汚れが多い場合、「スピーディ」コースでは洗わないでください。仕上がりが悪くなる場合があります。

■油汚れが多い場合、専用洗剤を約一杯半~二杯入れてください。【図】P.12~13 使い方 参照

■給湯仕様でご使用の場合、給湯器の温度設定を60℃にすることをおすすめします。

運転終了後、給湯器の温度設定を元に戻してください。他の水栓から出るお湯でやけどをする恐れがあります。

■スタート後に食器を追加すると、仕上がりが悪くなる場合があります。

※特価について
●試験依頼先: (財)日本食品分析センター
●試験成績書発行年月日: 平成16年5月21日
●試験成績書発行番号: 第204032257-001号
●試験方法: 軍大平洗剤法
●評価の方法: 加熱高温水洗浄方式



3 4 2 1

1 電源切/入 を押し、電源を入れる

2 専用洗剤コース を押し、コースを選ぶ

- ◎ 標準
- スピーディ
- 高温除菌
- 調理器具(がんこ)
- 乾燥60分 が選べます

給湯でのコースの場合

給湯ランプが点灯しているか確認してください。

【図】P.11 「給湯」ランプ 参照

3 乾燥 を必要に応じて押す
(乾燥時間の変更ができます。)

【図】P.10 「乾燥」ボタン 参照

4 スタート を押し運転をスタートする

ブザーが3回鳴ったら運転終了

その後「間欠送風」に入ります。

「間欠送風」ランプのみ点灯します。
終了後はブザーは鳴らず、電源が「切」になります。
(初期設定は、「間欠送風」ありになっています。)

※乾燥終了直後は、水滴が残る場合があります。
「間欠送風」を使用すると、水滴の付着が防げます。

乾燥時間・間欠送風の変更ができます。

【図】P.10 「乾燥」ボタン 参照

【図】P.10 「間欠送風」参照

■「洗い」「すすぎ」の温度について

コース	標準	スピーディ	高温除菌	調理器具
洗い	約60℃	約50℃	約80℃	約80℃
すすぎ	約70℃	約60℃	約80℃	約70℃

乾燥のみコース運転の仕方

乾燥60分 コース……手洗いした食器を乾燥するとき

乾燥20分 コース……食器をあたためるとき

- 「乾燥のみ」コースは、洗剤を入れないで運転してください。
- スタート後のコース変更はできません。 (P.10「乾燥」ボタン 参照)
- 乾燥運転中は、間欠送風のみ変更できます。
- スタート後に食器を追加すると仕上がりが悪くなる場合があります。
- 間欠送風のみは選択できません。



3 2 4 2 1

1 電源切/入 を押し、電源を入れる

2 台所洗剤コース または 専用洗剤コース を押し、乾燥60分コースを選ぶ

3 乾燥 を必要に応じて押す (P.10「乾燥」ボタン 参照)
(乾燥時間の変更、間欠送風のあり・なしの設定ができます。)

4 スタート/一時停止 を押し運転をスタートする

ブザーが3回鳴ったら運転終了 (P.10「乾燥」ボタン 参照) (P.10「間欠送風」 参照)

運転後のあとしまつ

警告



乾燥終了直後はフィルター取っ手やヒーターカバー及びヒーターの表面が熱くなっています。食器の取り出し・フィルターの掃除・お手入れは、乾燥終了後30分たって庫内が冷えてから行なってください。やけどをする恐れがあります。

- ① ノズルに当たらないようにフィルターを取り出す
- ② 残葉を捨て、フィルターを洗う
汚れが落ちにくい場合は、ブラシでこすり落としてください。
- ③ フィルターを元どおりセットする



ご注意 フィルターを洗わないと目づまりして正常な運転ができなくなる場合があります。下部フィルター及びヒーターカバーに残葉がたまった場合は取り除いてください。

(P.28 下部フィルターのお手入れ 参照)

下部フィルター部に残水がありますが異常ではありません。

いろいろな運転の仕方

終了ブザー音を消したい場合

- 電源ボタンを「入」の状態です「スタート/一時停止」ボタンを約3秒間押し続けます。「ピー」とブザーが鳴ったら設定完了です。

再び終了ブザー音を鳴らしたい場合

- 電源ボタンを「入」の状態です「スタート/一時停止」ボタンを約3秒間押し続けます。「ビビッ」とブザーが鳴ったら設定完了です。

排水したい場合

- 排水のみをしたいときは、「台所洗剤コース」ボタンまたは、「専用洗剤コース」ボタンで「乾燥60分」、又は「乾燥20分」コースを選んで運転してください。スタート後約1分くらいで排水は完了しますので、必ず電源ボタンを「切」にしてください。電源ボタンを切り忘れた場合は、続けて残り時間の乾燥運転を行ないます。

コースボタンを押しまちがえてスタートした場合

- 電源ボタンを「切」にし、はじめからやり直してください。

ブザー音について

音の回数	内容	処置の仕方
3回 (ピー、ピー、ピー)	●終了ブザー	運転が終了した合図です。終了ブザー音は取り消すこともできます。 (P.25 いろいろな運転の仕方 参照)
4回 (ビ、ビ、ビ、ビ)	●電源ボタンを「入」にして、いずれかの操作ボタンを押したとき	ドアが開まっています。開閉レバーを「とじる」の位置に合わせてください。 (P.12 ドアの開閉について 参照)
3回 (ビビッ、ビビッ、ビビッ)	●運転中ドアを開けたとき	庫内が高熱になっている場合がありますので、注意してください。 (P.12 ドアの開閉について 参照)

所要時間の目安

● 下表の所要時間は、給水は給水温度20℃、給湯は給湯温度60℃の場合の目安です。〔給水量約6L/分、室温20℃の時〕
〔所要時間は、水温・水圧・室温によって変わります。下表の所要時間には、「間欠送風」の時間は含まれません。〕

こんな汚れには (洗い方や乾燥の目安)		コース	給 湯 (60℃)				所要時間	給 水 (20℃)				所要時間	ページ			
			準備 行程	洗 浄	すすぎ	乾燥		洗 浄	すすぎ	乾燥						
台所洗剤コース	食後すぐに洗うときに	おまかせ		つけ置き・洗浄 20～30分	すすぎ 10分(3回)	加熱すすぎ 10分(1回)	20分	約60～70分	つけ置き・洗浄 24～34分	すすぎ 10分(3回)	加熱すすぎ 25分(1回)	20分	約79～89分	20～21		
	より衛生的に洗うときに	高温除菌		つけ置き・洗浄 20～37分	すすぎ 10分(3回)	加熱すすぎ 15分(1回)	20分		つけ置き・洗浄 31～44分	すすぎ 10分(3回)	加熱すすぎ 30分(1回)	20分			約91～104分	
	ごく軽い汚れのときに (こびりや膜などは 洗えない場合があります)	洗剤なし	準備 行程 1分	予洗 3分	洗浄 11分	すすぎ 5分(2回)	加熱すすぎ 10分(1回)	20分	約50分	予洗 3分	洗浄 13分	すすぎ 5分(2回)	加熱すすぎ 25分(1回)		20分	約66分
専用洗剤コース	食後すぐに洗うときに	標 準	準備 行程 1分		洗浄 18分	すすぎ 5分(2回)	加熱すすぎ 10分(1回)	20分	約54分		洗浄 24分	すすぎ 5分(2回)	加熱すすぎ 23分(1回)	20分	約72分	22～23
	事前につけ置き 水洗いしたときに	スピーディ	準備 行程 1分		洗浄 7分	すすぎ 2分(1回)	加熱すすぎ 6分(1回)	乾燥 なし		約16分		洗浄 17分	すすぎ 2分(1回)	加熱すすぎ 18分(1回)		
	より衛生的に洗うときに	高温除菌	準備 行程 1分		洗浄 17分	すすぎ 7分(3回)	加熱すすぎ 17分(1回)	20分	約62分		洗浄 25分	すすぎ 7分(3回)	加熱すすぎ 30分(1回)	20分	約82分	
	油汚れの多い食器や、 調理器具を洗うときに	調理器具	準備 行程 1分		洗浄 39分	すすぎ 7分(3回)	加熱すすぎ 9分(1回)	20分		約76分		洗浄 46分	すすぎ 7分(3回)	加熱すすぎ 23分(1回)		
乾燥のみコース	手洗いした食器を 乾燥するときに	乾燥60分					60分	約60分				60分	約60分	24		
	食器をあたためるときに	乾燥20分					20分	約20分				20分	約20分			

■ 台所洗剤コースの場合 ● 台所用洗剤に適した、泡を抑えたつけ置き洗浄を行ないます。

給湯接続について

- 給湯ランプが点灯しているときは、スタート直後に給湯準備行程を行ないます。(但し、台所洗剤「おまかせ」「高温除菌」コースと「乾燥のみ」コースは行ないません。)
- 給湯準備行程では、給湯配管にたまった冷たい水を排水し、洗浄開始から給湯温度で食器の洗浄を行なうために、約1分間の給・排水を行ないます。

給水接続でご使用の場合

- 水から加熱してお湯にするため、給湯接続に比べ時間が長くなります。
- 冬期など水温が低い場合は、上表より約10～20分長くなります。

乾燥60分について

- 冬場など食器が乾ぎにくい場合は、「乾燥60分」を設定して下さい。
(L p.10 「乾燥」ボタン 参照)
- 「乾燥60分」を設定すると、所要時間は上表より、「おまかせ」「高温除菌」「洗剤なし」「標準」「調理器具」コースで約40分、「スピーディ」コースで約80分長くなります。

間欠送風について

- 「間欠送風」を設定すると、所要時間は上表より約60分長くなります。(初期設定は「間欠送風」ありです。)

お手入れ

安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜き、庫内が冷えてから行なってください。運転終了直後は底にあるヒーターやヒーターカバーが高温のため、さわるとやけどをする恐れがあります。

本体のお手入れ

- 本体表面は、柔らかい布で汚れをふいてください。
- ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、漂白剤、洗剤、ガラスクリーナーなどの使用はやめてください。特にスプレーで直接洗剤等をかけないでください。(塗装面やプラスチック部を傷つけます。)
- 前部の排水口にゴミが詰まったときは、掃除機などで取り除いてください



- ドアやタンクの内面は、やわらかい布でいいねいにふいてください。
- においや内面の汚れが気になる場合、台所用洗剤を使用するときは台所洗剤「おまかせ」コースで、専用洗剤を使用するときは「標準」コースで規定量の洗剤を入れて、食器を入れずに空運転してください。(ただし、カゴは入れて運転してください。)



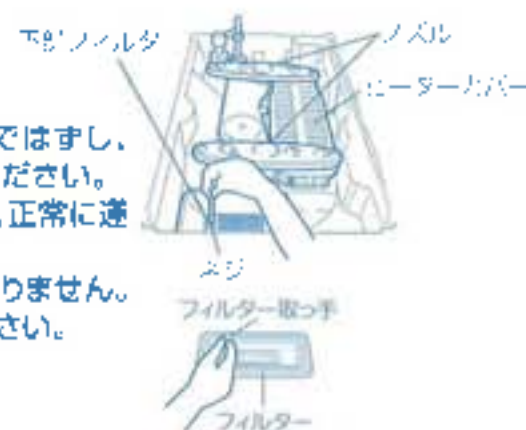
ノズルのお手入れ

- ノズルの穴に異物がつまった場合は、まず、カゴを取り出しノズルの穴の異物をつまようじなど先のとがった物で取り除いてください。(この時、ノズルに大きな力を加えないでください。故障の原因になります。)
- ノズルが手で軽く回ることを確認してください。
- ※ノズルは、はずれない構造になっていますので、絶対にはずさないでください。



下部フィルターのお手入れ

- 再汚染防止のために二重フィルター構造を採用しています。
- 下部フィルターが目づまりした場合には、ネジをプラスドライバーではずし、下部フィルターを取り出して、たまった残菜をきれいに除去してください。
- 異物がつまったままの状態ですと、ノズルからの水の出が悪くなり、正常に運転しない場合があります。
- 下部フィルターをはずしたとき、底部に残水がありますが異常ではありません。
- ※下部フィルターを取り付けるとき、ネジを締めすぎないようにしてください。



長期間使用しない場合

- 水栓は必ず閉めてください。万一の水もれを防止するためです。
- カゴから食器を取り出してください。
- フィルター及び下部フィルターにたまった残菜は必ず捨ててください。(カビやにおいの原因となります。)
- 本体底面にある水抜きキャップを外して、庫内の残水を抜いてください。水抜き後、必ず水抜きキャップを元の位置に正しく取り付けてください。
- ※設置後、庫内の残水を抜くときや本体を移動するときは、本体を45度以上傾けないでください。故障の原因になります。
- 次にお使いになる場合や、においや内面の汚れが気になる場合、台所用洗剤を使用するときは台所洗剤「おまかせ」コースで、専用洗剤を使用するときは「標準」コースで規定量の洗剤を入れて、食器を入れずに空運転してください。(ただし、カゴは入れて運転してください。)

仕上がりが悪いと思われる場合

食器の糸底部に水が残る場合



- 食器の形状やセットの仕方によっては運転終了後、糸底部に水が少し残ることがありますが、異常ではありません。

洗えていないものがある場合



- 食器や小物が重なりすぎていませんか。
- 小物や食器の一部がカゴからはみだして、ノズルの回転を止めていませんか。
- 大きなどんぶり、鉢などがカップ棚の下にセットされていませんか。

食器が黄色く、または薄黒くなっているとき



- 水に含まれている鉄分や茶しぶなどのためです。ときどきは食器をこすって洗ってください。

ガラス食器に薄い水滴のあとが残る場合



- 水に含まれているミネラル分のためで、洗剤やすすぎ不足によるものではありません。
- 水質硬度の高い地域では専用洗剤を多め(一杯半～二杯)に入れてください。

庫内に水滴が残る場合



- 運転終了後にタンクの天面やドアの内側に水滴が残ることがあります。これは庫内の結露現象によるもので、異常ではありません。
- 「間欠送風」を使用すると、結露現象による水滴の付着が防げます。

ガラス食器類が白くくもるとき

- 表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、侵食が進み白くくもることがあります。
- 洗浄温度の低い「スピーディ」コースの使用をおすすめします。

庫内に白いあとが残る場合

- 運転終了後、まれに水道水などに含まれているミネラル分が白いあととなり庫内に付着する場合があります。定期的に庫内の掃除をしてください。

プラスチック容器(耐熱90℃以上のもの)に水滴が残る場合

- 運転終了後、プラスチック容器に水滴が残ることがありますが、異常ではありません。
- 「間欠送風」を使用すると、水滴の付着が防げます。

その他仕上がりが悪い場合

- 食器の汚れた面が上向きになっていませんか。
- 食器のこげつきや、こびりついた汚れは前もってよく落としてから入れましたか。
- むりな入れ方をしていませんか。
- コースの選択は適切でしたか。
- フィルターを正しくセットしていますか。
- フィルターが目づまりしていませんか。
- 洗剤を入れ忘れていませんか。
- 台所用洗剤を規定量(5mL)入れましたか。
- コップ・湯のみを正しくセットしていますか。

こんな表示がでたら

表示ランプの見かた
○ 消灯 ● 点灯 ※ 点滅

- お願い ● 修理が必要な項目以外でも点検・処置をして症状が改善されない場合は、必ず水栓を閉じ、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。(このときの表示内容を記録して販売店に説明してください。)
- ご家庭での修理は危険ですのでしないでください。

表示ランプの点滅とブザー音でお知らせします。(ブザーは5分間隔で32回鳴ります。)

表示部	症 状	点検・処置の仕方
消灯したまま	全然運転しない	● 電源プラグが確実に差し込まれていますか。 ● 電源ボタンを「入」にしましたか。 ● 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ● 停電していませんか。 (P.34 停電したとき 参照) ● 上記点検・処置の後、最初から操作をやり直してください。
	電源ボタンが「切」の状態で排水ポンプが動作している	● 修理が必要です。 電源ボタンが「切」の状態であっても水あふれを検知した場合は、水もれを防ぐため自動的に排水ポンプが作動します。 必ず水栓を閉じ、次に電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
点灯したまま	全然運転しない	● 「スタート/一時停止」ボタンを押しましたか。 ● 「スタート/一時停止」ボタンを押してください。
洗 い すすぎ 乾燥 ● 標準 ● スピーディ ● 高温除菌	● 給水圧が低い ● 水が入らない	● 給水圧が異常に低くありませんか。 ● 水栓を開いていますか。 ● 断水していませんか。 (P.34 断水したとき 参照) ● 上記点検・処置の後、最初から操作をやり直してください。
標準 ● スピーディ ● 高温除菌 (P.25)	水が入らない	● 水栓を開いていますか。 ● 断水していませんか。 (P.34 断水したとき 参照) ● 上記点検・処置の後、最初から操作をやり直してください。
おまかせ ● 乾燥20分 ● 乾燥60分 同穴送風	排水されない	● フィルターに残菜がたまって、目づまりしていませんか。 (P.25 運転後のあとしまつ 参照) ● 排水ホースが折れ曲がったり、つまったり、先端が排水口の奥まで挿入されていませんか。 ● 上記点検・処置の後、最初から操作をやり直してください。
洗 い すすぎ 乾燥 ● 標準 ● スピーディ ● 高温除菌	排水されない	必ず水栓を閉じ、電源プラグを抜いてから以下の点検をおこなってください。 ● フィルターに残菜がたまって、目づまりしていませんか。 (P.25 運転後のあとしまつ 参照) ● 排水ホースが折れ曲がったり、つまったり、先端が排水口の奥まで挿入されていませんか。 上記点検・処置にあてはまる場合、最初から操作をやり直してください。 上記点検・処置にあてはまらない場合、必ず水栓を閉じ電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
	● 給水が止まらない ● ドアを開けても水が出つづける	● 必ず水栓を閉じ電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
乾燥20分 ● 乾燥60分 同穴送風	運転中水位が下がる	● 給水圧が異常に低くありませんか。 ● 食器が上向きにセットされていませんか。 ● 上記点検・処置の後、最初から操作をやり直してください。 (庫内に泡が残ったとき) ● 運転の途中で台所用洗剤を入れていませんか。 (P.34 庫内に泡が残ったとき 参照)
上記以外の場合	上記以外の症状	● 修理が必要です。 表示内容を確認して必ず水栓を閉じ電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

ブザー音でお知らせします。ブザー音は4回鳴ります。

表示部	症 状	点検・処置の仕方
点灯したまま	電源ボタンを入れ、いずれかの操作ボタンを押したときブザー音が4回鳴る	● ドアが閉まっていません。ドアを確実に閉めてください。

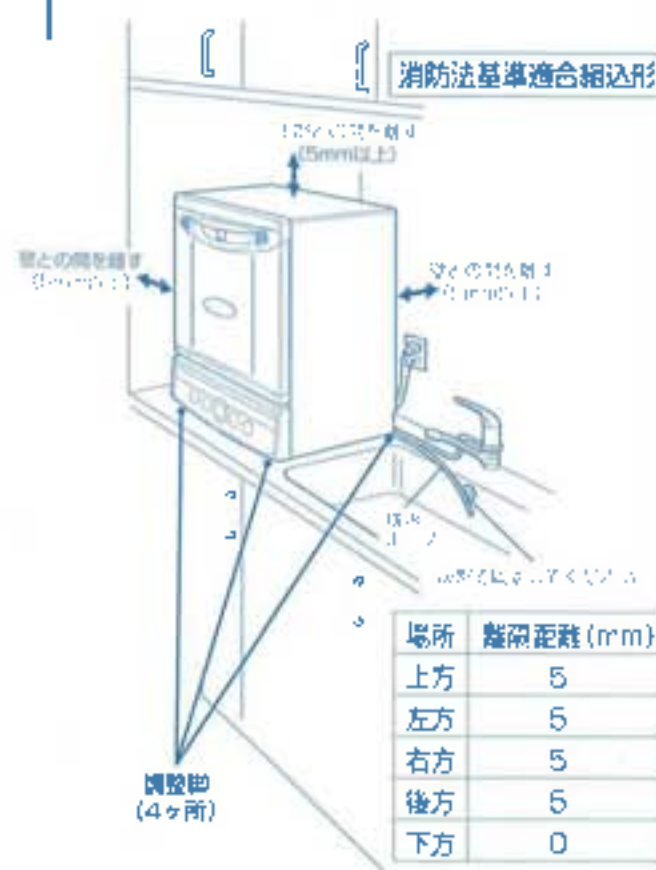
故障ではありません。洗剤の量、洗剤の種類の誤使用による異常報知です。電源ボタンを「切」にしてから電源を「入」にし、コースにあった洗剤、洗剤量を入れて再度最初から運転をやり直してください。

表示部	症 状	点検・処置の仕方
洗 い すすぎ 乾燥 ● 標準 ● スピーディ ● 高温除菌	庫内に泡が異常に発生した。(異常表示を出す前に庫内の泡を洗い流すための泡消し運転を行います。)	● 台所用洗剤の洗剤量が規定量になっていますか。 (洗剤量が多すぎませんか) (P.6 お買い 参照) ● 運転途中で台所用洗剤を入れていませんか。 (P.6 お買い 参照) ● フィルターに残菜がたまって、目づまりしていませんか。 (P.25 運転後のあとしまつ 参照)
	その他のコースを運転した場合	● 専用洗剤以外をご使用されていませんか。 (P.6 お買い 参照) ● 家庭用の台所用洗剤で手洗いされたときは食器についた洗剤を十分に洗い流しましたか。 (P.7 落ちない汚れ 参照)

据え付け

- ◆ 本体やカゴに貼ってあるテープや緩衝材などは、全部取りはずしてください。
- ◆ 付属品を確認してください。 (P.9 付属品 参照)

設置場所について



警告

ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離す

火災や変形の恐れがあります。

- この食器洗い乾燥機は「消防法設置基準」に基づく試験基準に適合しております。建築物の可燃物などからの距離は、左表にかかげる値以上の距離を保ってください。
- 設置後、本体を45度以上傾けないでください。
- しっかりとした水平な面に設置してください。
本体4ヶ所の調整脚を調整し、ガタツキなく水平に設置してください。
傾いた場所では正しく動作しないことがあります。
- 排気口から蒸気が出て結露する場合があるため、上方の空間をできるだけあけて設置することをおすすめします。
- 給水、排水に便利ように、流し台や調理台の上に置くのが理想的です。排水が高温のため、シンクがボコンと音を出すことがあります。異常ではありません。
- 凍結の恐れのある場所(室温0℃以下)や直射日光のあたる場所への設置は避けてください。
- 流し台、キッチン内部など、密閉された場所への設置は排気口からの蒸気がこもるためしないでください。
- ガスコンロなどの熱源からは、15cm以上離してください。

据え付け (つづき)

2 電源について

電気工事は、電気設備基準に準じて行なってください。

3 アースについて

※アース工事は、有料です。

警告



アース線
接続

万一の感電防止のため、必ずアースをしてください。また、アースのほか漏電ブレーカー(定格電流20A・感度電流30mA)の取り付けをおすすめします。(詳しくはお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。)
※アースの付けは必ず、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。

コンセント部にアース端子がある場合



※アースの先頭を確実にアース端子に取り付けてください。

コンセント部にアース端子がない場合



※0種接地工事(第3種接地工事)が必要です。販売店にご相談ください。
(アース工事は電気工事士の有資格者が行なうよう法令で定められています)

アース線を取り付けてはいけない場所 (法令等で禁止されています。)

次のような場所にはアース線を絶対に取り付けないでください

- ガス管・・・爆発や引火の危険があります。
- 電話線や避雷針・・・感電のとき危険です。
- 水道管・・・途中より塩ビ管になっているところが多いため避けてください。

4 水道水圧の確認

- 給水の水圧は、0.03MPa (0.3kgf/cm²) 以上、1MPa (10kgf/cm²) 以下です。水圧が低すぎると給水に時間がかかり、運転時間が長くなります。

5 給湯接続の場合

- 給湯配管への接続は、水道工事店、またはお買い上げの販売店へご相談ください。
10号以上の先止め式給湯機に接続してください。元止め式の湯沸器には絶対に接続しないでください。
- ※流し台の上につける湯沸器は、元止め式ですので絶対に接続しないでください。
70℃以上のお湯が供給される蛇口には接続しないでください。ホースや内部の部品が破損する恐れがあり、運転を停止することがあります。

警告



コンセントは
専用で

- 交流100V、15A以上の専用コンセントをご使用ください。火災の原因となりますのでタコ足配線は絶対にしないでください。



6 本体に給水ホースを接続します。

給水ホースの接続

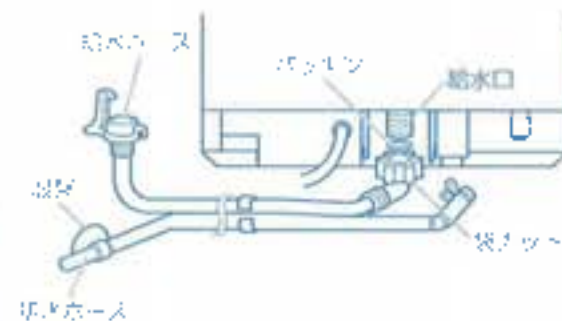
- 給水ホースは、本体の左右どちらかの「ホース回転止め」の間にホースを通して、袋ナットが止まるまで締め付け固定します。バックンは、袋ナットの中に入っています。

- ご注意** 袋ナットを締め付けた後、ホースを回転させるとナットがゆるみ水もれの原因となります。給水口の内部に入っている部品は取りはずさないでください。給水量を調整するためのフローコントローラーが入っています。

給水ホースの延長の仕方

- 別売の給水ホースを、接続してください。 (別売) P.35 別売品 参照

- ご注意** 給水ホースは切らないでください。水もれの原因になります。



7 本体に排水ホースを接続します。

排水ホースの接続

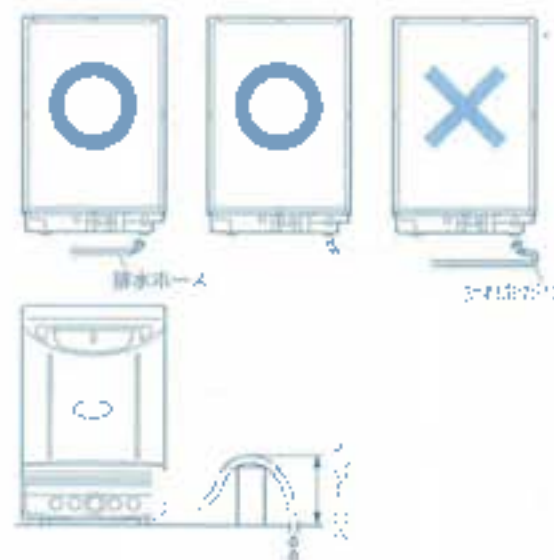
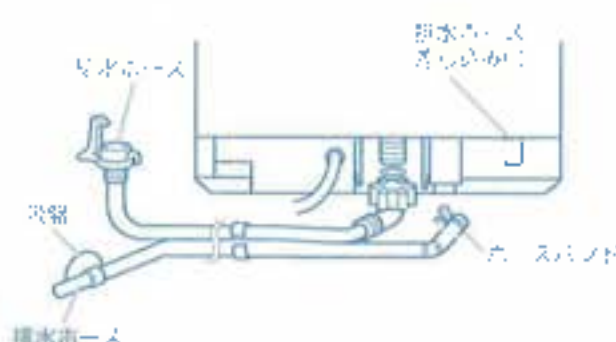
- 排水ホースの接続は、排水を出す方向を決めてから、ホースバンドをずらし、排水ホースを差し込み口に挿入します。
- ホースバンドで固定します。
- ホースが折れていないことを確認してください。また、ホースの先端を水につけないでください。
- 排水ホースの先端を排水口の奥まで挿入しないでください。
- ホースを吸盤で固定してください。 (別売) P.31 据え付け 1 参照

- ご注意** 反対方向に引っ張ると、ホースがねじれ、排水不能になることがあります。排水ホースの先端は設置面より低くしてください。また、途中を立ち上げるときは、20cm以下にしてください。

排水ホースの延長の仕方

- 別売の排水ホースを、接続してください。 (別売) P.35 別売品 参照

- ご注意**
- 排水ホースが長すぎるときは、切ってください。長すぎると途中で折れ曲がり、排水できなくなることがあります。吸盤は必ずつけ直してください。(吸盤及びシンクは、常に汚れが付着していない様にお手入れしてください。)
 - 排水ホースは根元まで確実に差し込み、ホースバンドで必ず固定してください。
 - 延長後の排水ホースの高さは設置面より20cm以下、ホース先端の排水口は設置面より低くしてください。ホース先端についていた吸盤ははずし、延長されたホースの先端につけかえてください。延長後の排水ホースの全長は2.5m以内にしてください。



据え付け (つづき)

8 水栓に「分岐水栓」または「マジックジョイント」を取り付けます。

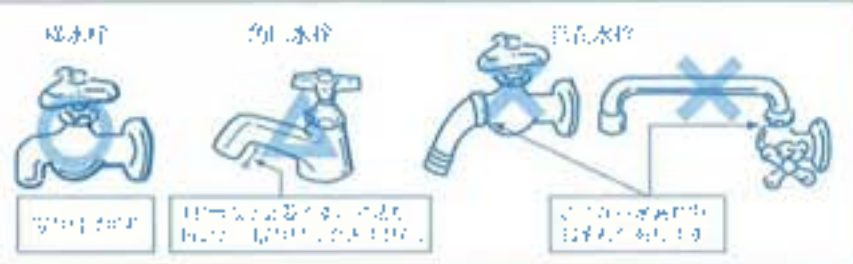
- この機種には、「マジックジョイント」を同梱しておりません。
- 水栓の形に合わせて「分岐水栓」または「マジックジョイント」をお買い求めください。
- 「分岐水栓」または「マジックジョイント」については、現在お使いの水道水栓をお調べの上、販売店にご相談ください。
- 水栓への取り付けは、「分岐水栓」または「マジックジョイント」の説明書に従ってください。

マジックジョイントについて



マジックジョイント
価格P.35 別売品 参照

- ご注意**
- すでに古いマジックジョイントがついている場合は、必ず別売の「分岐水栓」又は新しいマジックジョイントに取りかえてください。
 - 自在水栓、混合水栓の場合には別売の「分岐水栓」をご使用ください。



分岐水栓について



- これ以外の分岐水栓も用意しております。購入・取り付けに関しては販売店とよくご相談ください。

別売品

※別売品は、製造改良のため予告なく変更することがあります。

お求めの際は、お買い上げの販売店または別紙「お客さま相談窓口」に記載しているお近くの **修理相談窓口** へご相談ください。
(メーカー希望小売価格は2004年6月現在)

専用洗剤



- 専用洗剤コースには必ず食器洗い乾燥機専用洗剤をご使用ください。
- デンプンやタンパク質に強い酵素配合。
- 新しいお皿やガンコな汚れにも強い。

ハイウォッシュジョイA N-HJ80A(800g入)
(商品番号 617 248 4075)
メーカー希望小売価格 1,028円(税込)

給水ホース



付属の給水ホースが短い場合に使用します。

(長さ2.7m: 部品番号 617 127 0869)
メーカー希望小売価格 2,100円(税込)
(長さ3.2m: 部品番号 617 127 0952)
メーカー希望小売価格 2,520円(税込)

高さ調節脚



設置プレートと組合せて、出窓に設置できます。

KA-DW-SC30 (高さ: 190~300mm)
KA-DW-SC18 (高さ: 120~190mm)
メーカー希望小売価格 4,830円(税込)

設置プレート (ステンレス製)



シンクの上のスペースが有効活用できます。出窓に設置する場合にも活用できます。

KA-DW-SP11 (幅520x奥行335mm)
メーカー希望小売価格 4,200円(税込)

マジックジョイント (全自動乾燥機対応品と共通です)



給水ホースを食器洗い乾燥機専用として排水栓に接続する場合に使用します。

(部品番号 617 146 3446)
メーカー希望小売価格 1,050円(税込)

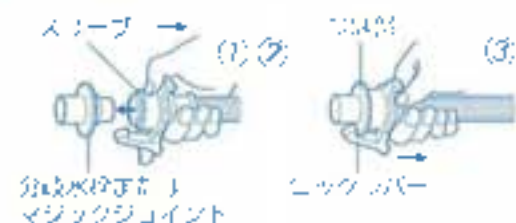
延長用排水ホース (ホースジョイント付き)



排水ホースを延長する場合に使用します。

(長さ7m: 部品番号 617 120 4810)
メーカー希望小売価格 735円(税込)

9 「分岐水栓」または「マジックジョイント」に給水ホースを接続します。



- ①給水ホースのスリーブを引き下げたまま分岐水栓またはマジックジョイントに差し込む。
- ②スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで十分に差し込む。
- ③ロックレバーがツバ部にかかっているのを確認した後、ホースを下へ引いて、完全に取り付けができているか確認する。

凍結・停電・断水・庫内に泡が残ったとき

凍 結	①電源ボタンを「切」にし、タンク内に70℃くらいの湯を約3L(ヒーターがつかえる程度)入れ、解凍してください。	②給水・排水ホースの場合は凍結につけて解凍してください。	③解凍後、電源ボタンを「入」にし、「スピーディ」コースで運転できることを確認してください。
停 電	①電源ボタンを「切」にします。 ②停電が回復したら、はじめから操作をやり直してください。		
断 水	①電源ボタンを「切」にします。 ②断水が回復してから使用の場合は、まず給水ホースを水道蛇口からはずし、にこった水がでないことを確認した後、再び正しく取り付け運転を開始してください。		
庫内に泡が残ったとき	①電源ボタンを「切」にします。 ②30分放置後、電源を「入」にして、洗剤を入れずに台所洗剤「おまかせ」コースで運転してください。		

お客さま相談窓口

※「お客さま相談窓口」の住所・電話番号は、ご利用の機種により変更することがありますが、ご了承ください。

総合相談窓口

相談受付時間 9:00~17:00
(1月1日~3日は休ませていただきます。)

家電製品についての全般的なご相談は、ちよりの下記電話番号にお問い合わせください。

◆北海道地区	TEL 札幌	(011) 290-1522
◆東北地区	TEL 仙台	(022) 714-6113
◆関東地区	TEL 東京	(03) 5815-1111
◆中部・北陸地区	TEL 名古屋	(052) 533-5245
◆近畿・四国地区	TEL 大阪	(06) 6994-9570
◆中国地区	TEL 広島	(082) 207-6067
◆九州・沖縄地区	TEL 福岡	(092) 263-7629

郵便・FAXでのご相談される場合は

◆三洋電機(株) お客さまセンター
〒570-8677 大阪府守口市京浜本通2-5-5
FAX 大阪 (06) 6994-9510

修理相談窓口

お買い上げ販売店、または下記にお問い合わせください。

出張修理のご依頼 その他の修理相談窓口

相談受付時間 月曜日~全曜日 9:00~18:30
土曜日・日曜日・祝日 9:00~17:30

三洋コンシューママーケティング株式会社

◆北海道地区	TEL 札幌	(011) 833-7868
◆東北地区	TEL 仙台	(022) 382-2213
◆関東・甲信越地区	TEL 東京	(03) 5302-3401
◆長野地区	TEL 長野	(0263) 26-1772
◆新潟地区	TEL 新潟	(025) 285-2451
◆新潟地区	TEL 新潟	(024) 945-6811
◆北海道地区	TEL 札幌	(011) 237-6650
◆北海道地区	TEL 札幌	(011) 450-3456
◆北海道地区	TEL 札幌	(011) 4750-8400
◆中国地区	TEL 広島	(082) 293-9333
◆中国地区	TEL 広島	(082) 844-8321
◆九州地区	TEL 福岡	(092) 922-6111

沖縄三洋電機株式会社 サービス部

◆沖縄地区 相談受付時間 月曜日~土曜日(祝日および当社の休日を除く)
9:00~12:00 13:00~17:30
TEL 沖縄 (098) 944-5019

持込修理および部品についてのご相談窓口

相談受付時間 月曜日~土曜日(祝日を除く) 9:00~17:30
※「お客さま相談窓口」記載の各地区サービスセンターへお問い合わせください。